

神戸大学対大阪市立大学  
水上競技大会  
第 100 回大会記念誌



神戸大学



大阪市立大学

神戸大学体育会水泳部  
大阪市立大学体育会水泳部

凌 泳 会

恒 泳 会

2019 年 7 月 14 日 (日)

於：大阪市立大学プール

## 目次

恒泳会会長挨拶 .....	1
凌泳会会長挨拶 .....	2
大阪市立大学体育会水泳部長挨拶 .....	3
神戸大学体育会水泳部長挨拶 .....	4
祝辞 公益財団法人日本水泳連盟会長 青木 剛 様 .....	5
両校 OB 寄稿 .....	6
大阪市立大学体育会水泳部主将挨拶 .....	15
神戸大学体育会水泳部主将挨拶 .....	16
これまでの大会の歩み .....	17
・ 歴代優勝校 .....	17
・ 大会記録 .....	19
・ 各大会の記録 .....	20
両校体育会水泳部歌 .....	44

## 100回目の対抗戦開催を祝して

恒泳会会長  
藤本 知

神戸大学水泳関係者・大阪市立大学水泳関係者の皆様、今回は対抗戦100回記念大会の開催、誠におめでとうございます。

古い資料によれば、大正9年（1920年）9月12日に対抗高商水泳競技戦が開催されたと記載されていて、“神戸高商日誌”では「本邦水泳界の歴史を飾るべき日本最初の対抗水泳競技・・・小さいながらも我々が築き上げていく努力の足跡を見よ・・・」との記事が有ります。また“市大水泳部90年史”では「沈滞した関西水泳界に一顧の刺激剤を投ぜんがため・・・」との紹介が残っています。

この年は第7回五輪（ベルギー・アントワープ）に日本が初めて水泳競技に参加した年であり、日本水泳連盟（大日本水上競技聯盟）は未だ発足しておらず、両校水泳部員は池で泳いでいたようです。またその前後には第1次世界大戦（1914年）、関東大震災（1923年）、満州事変（1931年）があり、このような水泳練習環境及び社会環境で良く対抗戦を発足させたと、当時の大先輩方の偉業に驚嘆する思いです。その後学校名は商高→商業学校→商科大学・商業大学・商大→総合大学へと変遷しても、対抗戦は止む無く中止した年以外は連綿と続けてくれ、今日の栄えある大会を迎えることができました。改めて諸先輩方のご苦勞とご努力に感謝申し上げます。

さてこの100回大会に際して、今後の100回にも思いを馳せるのも楽しいと思います。200回大会を迎える頃には水泳はどうなっているのでしょうか？殆どが平泳ぎ又は横泳ぎが自由形の主流であった水泳競技が、クロールの普及に伴い、その後自由形から背泳ぎが分離し、平泳ぎが分離し、最後にバタフライが独立したが、次の100年にはまた新しい泳法が発明されているかも知れない。また両校は屋内50mプールを幾つか保有して競泳・水球・アーティスティック・飛込み等に大勢の部員が練習に打ち込んでいる。更にオリンピックや世界水泳に出場する部員が優れた分析環境の下で真剣な面持ちで練習している・・・この祝福すべき記念大会に際して喜びのあまり、筆が走ってしまいました。

でも、大きな災いも戦争もなく、平和に次の記念大会を祝福しながら迎えらることを切に念じてやみません。両校の若いOB諸君、現役水泳部諸君、そして今は未だ見ぬ今後の水泳部諸君、どうか未来に向けて頑張ってください。

## 第100回記念大会に寄せて

凌泳会会長  
長谷川 健

第100回大会開催、おめでとうございます。

昨年、令和7(2025)年の大阪・関西万博開催が決定しましたが、私が神戸大学に入学したのは昭和45(1970)年の大阪万博が開催された年でした。大学紛争の影響で授業開始が遅れたのをいいことに万博会場を訪れたことを覚えています。市大戦(神戸では私が入学した当時からこう呼んでいました)100回記念大会開催のお手伝いを始めた時、その50回記念大会が、入学した前年の昭和44(1969)年に開催されていたことを改めて知り、自身の歳を認識させられると共に、この対抗戦の歴史の重みを改めて感じました。

入部当時はまだ大学紛争の影響が色濃く残り、確か部室にヘルメットが残っていたのを覚えています。学生のスライキの影響で新入生の授業開始が6月頃になったと記憶しています。そんな中で始めた水泳部生活でしたが、市大戦についての思い出といえば、まずは我が六甲台プールの所謂六甲グリーンに比べ、初めて訪れた市大の真新しい水のきれいな50mプールが羨ましかったことです。当時は市大が強く、そんな中で6位の1点が対抗戦では重要だといわれ、少ない部員をやりくりして各種目3名のフルエントリーを行いました。上手くしたもので、両校でそれぞれ1位、3位、5位争いの白熱したレースも多かったのも、懐かしい思い出です。試合終了後は、「試合で負けてもコンパで勝て」と励まされ?こちらのほうは決して負けてはいなかったと記憶しています。

そんな懐かしい市大戦ですが、最近はどうも比重が下がっていると思います。試合数も増えコンディションの調整も難しいとは思いますが、対抗(校)戦には対抗(校)戦の良さがあると思います。百年というのは簡単ですが、いろいろなことが毎年毎年積み重なっての百年です。ある先輩は「伝統は創るもの」と言われました。これからの百年に向けて、この100回大会から、また新しい伝統を積み上げていってくださることを願っています。

## 第 100 回神戸大学・大阪市立大学体育会水泳部対抗戦開催に寄せて

大阪市立大学体育会水泳部長

久保 彰宏

この度、神戸大学との第 100 回対抗戦が開催されますこと、大阪市立大学を代表してお慶び申し上げます。一口に 100 年と言いますが、大正・昭和・平成、そして令和とそれぞれの時代に社会の環境は変化しつつも、変わることなく互いに切磋琢磨し続けた両大学の水泳部には心から敬意を表します。また、これまで多くの OB・OG の皆様、保護者の皆様、両大学からのご支援を頂き続けた賜物でもあり、改めてお礼申し上げます。

さて、100 周年という節目はちょうど 100 年前に日本水泳チームが初めてオリンピック（第 7 回アントワープ大会）に参加した歴史とも重なります。この間、日本水泳界は個人種目では何人ものメダリストを輩出してきましたが、リレー種目での活躍が目立ってまいりましたのは近年にございます。偶然ではございますが、本学水泳部も昨今、リレー種目での活躍が顕著になってまいりました。ご承知の通り、リレー種目の与える感動は決して小さくありません。大学水泳においてはなおのこと、リレー種目が与えるその「力」は類稀な存在です。選抜泳者は大学の誇りを胸に泳ぎ、他の部員は自分たちの想いを泳者に託します。水泳が個人競技でありつつも、団体競技の要素も併せ持つと認識させられる貴重な瞬間ではないでしょうか。

両校はシーズンを通して、対抗戦や多くの大会で得点を競い合います。きっと最後の「4 継」・「8 継」が勝負を決する、そんな「熱い」戦いが今後も繰り広げられているでしょう。是非、リレー種目へご注目いただければと存じます。最後になりましたが、両校の比類なきライバル関係と友情の継続を願ってやみません。

## 伝統を継承することの大切さ

神戸大学体育会水泳部長

本間 正信

第100回大阪市立大学・神戸大学対抗戦の開催おめでとうございます。知名度の高い早稲田大学・慶応大学の対抗戦でも日本水泳連盟のホームページによると本年91回目であり、それよりも歴史のある対抗戦を開催している大学として非常に誇らしいことと感じています。加えて、その100回記念大会開催時に部長を務めさせていただいていることは非常に嬉しく、光栄な事であると思っております。

ところで、「凌泳七十年史」によると、第1回対抗戦は1920年に開催されたとのことですが、そこから100年の間、大学はもちろん、大学水泳を取り巻く環境には何度も大きな変化があった事と思います。その変化に両大学のOB・OGの皆様、学生諸君が対応しながら、この対抗戦の企画、運営を行い、現在まで続いていることに対し、あらためて純粋な驚きと皆様の水泳に対する強い思いを感じざるを得ません。

さらに今後もこの対抗戦を継続して開催していくためには、様々な環境の変化に対応していくことが必要と思います。昨今の大学水泳の環境を見ても、夏季には多くの競技会があり、開催時期を決めるのも難しい年も見られます。そうした中においても、水泳への情熱はもちろん、この対抗戦に対する情熱を持ち続け、工夫して開催し続けていただけたらと思います。そして、そのことにより両大学水泳部が切磋琢磨し、より発展していくことを願っています。OB会の皆様におかれましても、引き続き水泳部の活動に温かいご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、100回記念大会の開催および記念誌の作成にご尽力いただきました両大学のOB・OGの皆様、学生諸君にこの場を借りて、心より御礼申し上げます。

## お祝いのことば



公益財団法人 日本水泳連盟  
会長 青木 剛

この度、「神戸大学・大阪市立大学対抗戦」が100周年の節目の年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

1920（大正9）年、両校の前身にあたる旧制神戸高商水泳部と大阪高商有志団が、わが国初となる二校による「水泳の対抗戦」を開催されました。当時は、近代水泳の黎明期でありました。旧制茨木中学に日本初の学校プールが完成し（1916年）、同プールが50mプールに整備され（1919年）、日本の水泳選手が初めてオリンピックに出場するなど（1920年・アントワープオリンピック）、まさに近代水泳の夜明け、うねりが大きく動きだした時代でした。

両校の幾多の先達がその流れを加速させ、その後の「水泳ニッポン」の黄金期に繋げた立役者であったことは想像に難しくなく、また関東大震災、太平洋戦争といった未曾有の災害、戦災をも乗り越えて今日までその灯を守り続けて来られたことに、深く敬意を表するとともに感謝と御礼を申し上げます。

それから100年。いよいよ来年、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。日本水泳界は『センターポールに日の丸を！』を合言葉に世界への挑戦を続けますが、全国の水泳関係者がさらに一致団結して行動していくことが、その先の「水泳ニッポン」の発展に何よりも重要と考えています。

結びに、100周年の佳節を機に、これからも両校の関係者の皆さまが水泳への熱い情熱を継承され、新たな100年に向けて益々ご活躍をされますことを祈念し、お祝いのことばといたします。

## 第 100 回記念大会に寄せて

石井 義章

(旧制神戸経済大学・昭和 27 年卒業)

母校社会科学系学部のルーツである神戸高商は、往年上筒井（現、神戸市中央区の東端）にあり、敏馬の浜までは 1 km ほどの近さであった。学内スポーツは出身地名を冠した友団グループによるレガッタの対抗戦が盛んであった。レースの後で水泳に好きな連中は磯伝いに遠泳を試みたりしたようだが、水泳部はまだ独立していなかった。

大正 6 年に京都二商から白山源三郎氏が入学された。同氏は夙に水泳の名手として活躍されていたが、高商入学の 5 月に行われた第 3 回極東大会（俗称・極東オリンピック）に出場、100 ヤードで 3 位に入賞された。翌 7 年には広島中学から野田曾一氏が入学、この方もなかなかの泳ぎ手で、この二人を中心に水泳好きの連中が青谷の池に木製の飛込台などを作り競泳の練習を始めた。

大正 9 年に伊豆の戸田で行われた東大主催の水泳大会で 50 m フリーに野田氏優勝、100 m フリーに白山氏 3 位入賞の成果を上げた。こうして神戸高商が水泳で活躍すると同時に大阪高商にも有望選手が居たので、対校競技会をやるのではないかということになった。

大正 9 年 9 月 12 日遂にその日は来た。大阪茨木中学のプールをお借りし、大会会長は関西水泳界の重鎮、藤井正太郎先生にご出馬願ひ、審判長は茨木中学水泳部顧問の中田留吉先生にお願いして競技は実施された。その結果は 8 種目すべてに神戸が一位を取り 29.5 対 12.5 で圧勝した。この競技会が本年第 100 回を迎えるが、この間開催できなかったのは大正 12 年の関東大震災と大戦末期の昭和 19 年、20 年、それに豪雨で流れた同 24 年の 4 回だけである。

パソコンで日本水泳連盟の歴史を検索すると、大正 10 年 9 月に万朝報の主催で大学、高校 11 校を集めて三笠園池で水泳大会を開き、それがやがて「全国学生水上競技連盟」に発展した。一方現在の「日本水泳連盟」は大正 13 年 10 月「大日本水上競技連盟」として創設されたとある。どうも大正 9 年には水連も学連もなかったようで、連盟の公認も間に合わなかったようである。

いずれにしても百年の間、天災と戦争による 4 回の欠損を除いて連綿と続けてきたことに意義がある。今その時が来たのである。この幸運に感謝し、まだまだ頑張ろうと思う。

## 関西の「近代泳法」の夜明けはこの対抗戦からだった

藤木 太郎

(大阪市立大学・昭和 43 年卒業)

50 数年前を遡る私の現役時代、諸先輩からは「日本最古の水泳定期戦」という宝物を頂き大事に後輩に繋げられたこと、続く後輩達もしっかり繋いでくれた感謝と感慨が深い

主将を任された年には、神戸戦の前の慣例で両校の仲人役藤井正太郎先生の御影のお宅に伺い明治大正にかけての水泳界のお話でこんなお話があった。

明治大正初期には東京墨田川の兩岸には水府流をはじめ色々な流派の道場があり競い合っていた・・と。古式泳法しかなかった時代。

第一回を創められた大正 9 年は、こんな時代にどこにもなかったこの水泳定期戦をと創められたのだった。

少なくとも関西水泳界の「近代泳法」の発展に果たした役割はだから極めて大きいということに気がつかざるをえない。

大正元年日本がストックホルム五輪に初参戦の前後から抜き手では歯が立たないクロール泳法を目の前にし、顔を付けない平泳ぎが変わり武術や水術だった水泳が一気にスポーツになった。

これをいち早く導入し習得し普及する役割を担ったのは、他のスポーツと同じく当時のエリート、旧制の一高ら後の帝大であり高等商業であり高等師範であった。関西ではこの日本初の水泳対抗戦を開始である。

この勢いは猛烈だった。20 年も経つか経たないかの昭和 7 年のロス五輪では競泳 6 種目中 5 種目に金。100m 背泳ぎに至っては表彰台を独占するという空前絶後の大成果を上げたのだった。その中の金の清川正二氏は後に東京商大（一ツ橋大）に、千五百m 自由形金の北村久寿雄氏は後に東大へと進学したことから見てもその片鱗が窺える。

後に続く後輩達に望むのは、百周年を機に広く日本の水泳界に果たす役割を見つけて挑戦してほしいのである。

## 神大戦 100 回記念大会に寄せて

合田 洋一

(大阪市立大学・昭和 45 年卒業)

私が 1 年生の昭和 41 年の神大戦は神戸六甲台プールで行われた。この時市大プールは建設工事中でこの年の 8 月 29 日に完成する。

この時の新入部員は、河原正明、橋本二三夫、合田洋一の 3 人がいたが、この 3 人は泳力不足の為神大戦には出場できなかった。これとは反対に神戸は玉置（市岡高）、木村（天王寺高）の二人は我ら 3 人が足元にも及ばない位の素晴らしい泳力を持った新入部員だった。

神大プールは水が冷たく、緑がかった色をしていた。これは今も変わらないのではないか。昭和 41 年の試合結果は 1 位はすべて神戸に奪われ、水球に至っては 0 対 11 の完敗だった。この神大プールは大正 13 年新設と聞く。阪神淡路大震災にもよく耐えたと思う。昭和 41 年に市大にプールが 8 月 29 日完成するが、プールが完成すれば「プールがないから」という言い訳はできない。

私が主務だった昭和 43 年は神大の主将・主務と市大の主将・主務が神戸御影の藤井正太郎先生のご自宅にお伺いし、両校の出場メンバーを紹介するのが慣例であった。

そのあと、奥様手作りのお料理を頂いた。

藤井先生は、大正 9 年大阪高商と神戸高商と協議し、沈滞した関西水泳界に一個の刺激剤を投ぜんがため両高対抗水泳大会を企画され、その両高の縁を取り持っていただいたのが藤井先生であった。なぜ「藤井先生」というのかというと、先生は京大のご出身で医者をされていたので、先生とお呼びしていると聞いたことがある。

第 1 回大会は茨木中学（茨木高校）大正 9 年 9 月 12 日、行われたが力及ばず惨敗した。審判長は藤井先生にやっていただいた。第 2 回大会は大正 10 年 9 月 13 日に同じく茨木中学で行われた。予想通り追われ追いつくの手に汗握る接戦になったが最後の 400m リレーに勝敗がかけられたが、見事これを征し勝利を得て優勝した。第 3 回は大阪毎日新聞社の後援を得た。

これまでは市大水泳部は「友志団」という事で水泳部はなかった。従って正式に「水泳部」になるのは大正 12 年が創部元年になる。  
今回の 100 回大会というのは、早慶戦よりも古いという事であり“由緒”ある大会と言われる由縁である。

大正 12 年（1923 年）には市大水泳部は初め「涸泳部」（しゅう泳部）と称していたが昭和 4 年に「水泳部」に改められた。  
戦争の為昭和 18 年、19 年、20 年は水泳大会は中止された。  
戦後、神戸六甲台プールは米軍に接収された。市大はプールがなく、北野高校、天王寺高校、住吉高校などのプールを借り歩くことになる。

しばらくして、神大戦 50 回大会の記念大会は昭和 44 年（1969 年）に市大プールに於いて開催された。この時の市大水泳部主務だった私は、50 回大会の記念誌の作成に携わった。市大と神大の縁を結んでいただいた藤井先生を招待し感謝状を贈った。  
次の 55 回大会は競泳市大 91 点、神大 83 点、水球は市大 6 点、神大 1 点で総合優勝を果たした。

市大と府大の統合が計画されているが、市大と神大の定期戦は廃止することなく、ずっと続けてほしいものである。

## 50回大会の思い出

橋本 二三夫

(大阪市立大学・昭和45年卒業)

1969年7月、母校において神戸大学との対抗戦第50回大会が行われました。その前々日には、恒泳会総会が開かれ、当時主将であった私は、諸先輩を目の前にして、対抗戦に向けての決意を述べることになりました。そして私が「勝てるよう頑張ります」と言ったところ、先輩から「お前は『絶対勝ちます』と言えないのか」と叱咤されてしまいました。プールができて4年目、諸先輩とすれば是が非でも勝ってもらいたいとの一心であったと思います。それまでに競泳、水球ともに市大が神戸大学に勝利したということは聞いたことがありませんでしたので、これで負けでもすればどうなることかと不安で胸がいっぱいでした。いよいよ試合当日、何と我校は総合優勝を果たしたのです。水球では神戸大学に敗れたのですが、競泳の部で勝利し、そして当時のルールでは、競泳と水球の勝利者が分かれた場合には、800mリレーの勝者が総合優勝となる決まりでしたので我校が総合優勝となったのです。さて私は200mバタフライに出場しました。150mのターンまでは、神戸大学の大橋さんに身体半分の差で追っていたのですが、まだ余力が残っており、175m付近で追いつき、体一つの差でゴールしました。そのタイムは、当時の市大新記録でしたが、今のレベルから見ればお恥ずかしい限りですので、割愛いたします。その後我校は、バックの刀禰さん、バタフライの川越さん、ブレストの藤本さん、フリーの山口さんなどの有力メンバーを得て、第一次の黄金期を迎えることになりました。50年も前の懐かしい思い出ですが、今現役の皆さんにも、50年後の150回大会で思い出を語れるよう、凌泳会、恒泳会の発展に尽力していただきたいと願っています。

## 神大・市大戦 100回記念大会によせて

神戸大学水泳部監督

金 一波

(神戸大学・昭和58年卒業)

なんとまあ！100回大会という事は、100年対抗戦を行ったという事！何と凄いことだと改めて、驚嘆しています。

日本の水泳界では、91回を迎える早慶戦や64回の日大・中京大の対抗戦など日本水泳連盟公認の元、数多くのオリンピック選手や、日本記録を生んだ立派な大会が多くあります。

されど、我らが神大・市大水泳部は1人のオリンピック選手を輩出する事もなくインカレのシード校になる事もなく、公認を取る事もなく、それでも100回も対抗戦を続けてきたと言うことは、歴史を築いてきた両校水泳部員の母校愛・相手校への友情と尊敬の賜物ではないでしょうか！

私の中の市大戦は、まさにキラキラ輝く青春の大切な1ページです。

今の時代であれば、完全にコンプライアンス違反・部活動停止・全員退学・部長引責、辞任・学長謝罪会見になるぐらいの青春パワー大爆発・大暴れでした。

けっして文章にできない事の数々、同世代のあなた、胸に手を当てて反省して下さい。当時、ご迷惑をお掛けした部員の皆様、学校関係者、近隣の住民の皆様、行きつけの飲み屋の皆様、本当に申し訳ありませんでした。

でも、素晴らしい本当に良い時代でした。今も鮮やかに市大のプールの熱さや神戸大プールの緑色の水が目の前に浮かんできます。

時代は変わり、水泳部を取り巻く環境も大きく変わりました。神大・市大共に、常時インカレに出場する選手も出てきました。本当に嬉しい限りです。

ただ、年々大人しく上品な選手ばかりで、やんちゃ坊主がいないのは、時代とは言え少し寂しいです。

20歳にならないと酒も飲めません！私達の時は1・2回生は酒を飲まなあかんという法律があったような気がしますが・・・

還暦を迎えた今も、日本水泳連盟学生委員会副支部長・神戸大学水泳部監督として若い学生と試合の結果や記録に、一喜一憂しております。

又、現在、韓国水泳連盟副会長として世界選手権やオリンピックの仕事に関わりながらいつの日にか両校からオリンピック選手が出るのを夢見ています。150回大会は生きていませんが、少しでも長くこの試合が続く様、頑張ります。

神大水泳部と市大水泳部の友情が、永遠に続きますように！

## 第100回 大阪市立大学対抗戦に添えて

濱出 憲一郎

(神戸大学・平成11年卒業)

平成11年卒業の濱出 憲一郎と申します。第100回の対抗戦、おめでとうございます。

私が参加した対抗戦は平成7年、8年、9年、10年のはずでして、西暦ですと95年、96年、97年、98年の4年間となります。ほぼ20年ですね。月日の経つのはおそろしく速いものです。

20年前は今ほど試合が多くなかったのですが、それでも7月、8月は競泳では関西国公立、関西インカレ、全国国公立、近畿国立、インカレ、水球では西日本選手権、秋リーグなどなど試合が盛りだくさんそれに加えての市大戦、三商戦なので、ほぼ毎週試合だったような気がします。

結果として泳ぎこみのピークでのレースだったのでタイムを狙う、というよりはとにかく勝つことに主眼をおいて出るレースを選択、レース中もタイムよりも勝負に徹したレース展開をやっていたような記憶があります。細かいルールを覚えていないのですが、とにかくリレーを取るのが総合優勝に重要だったような・・・でも当時はスプリンターでして、800リレーはキツイので、ほかのメンバーにまかせて避けてたような気がします。

あと、個人賞がある種目もありましたね。200ブレと8フリだったかな？

これまたフリーのスプリンターにはまったく関係なかったような。

せっかくだからハマデスポーツにスポンサーを頼んで、濱出杯でも作りましょうかねえ。

あと、一番おぼえているの97年の大阪市立大での試合で、当時の部員がコンパ中にはしゃぎすぎて大流血の怪我をしまい救急病院に担ぎ込んだ時です。このときは確か救急車のお世話になったような。幸い、切っただけで酒のせいか派手に血は出てましたが大したことなかったようで、今だと症状にかかわらず即アウトだと思うのですが20年前当時は、特に問題にならずというか問題にしなかったような気がします。時代ですねえ・・・

## 第 100 回記念大会に寄せて

川上 翔

(大阪市立大学・平成 21 年卒業)

この度は神戸大学と大阪市立大学の対抗戦の第 100 回大会を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

私は水球が専門だったこともあり、神戸大学との対抗戦はとにかく水球で負けないことが総合優勝に繋がるのだという意識で、臨んでいました。私が 1.2 回生の時の神戸大学はメンバーも揃っていた為、かなり強く苦杯をなめさせられたこと、3 回生で自分が主任となり初めて勝つ事が出来、みんなで喜びを分かち合ったことを今でも覚えています。

私は大学時代は水泳しかしていないと言っても過言ではないくらい水泳には打ち込みました。指導者が特にいたわけではなく、OB の方々、先輩後輩と知恵を絞り、どうすれば強くなれるか、それだけを追求し、水球ではインカレにも 3 回出場することが出来ました。今社会人になり、その時に培った能力・人脈が仕事に生かされていると強く感じます。現役の皆様も目標はそれぞれだと思いますが、その目標に向かって努力すること、チャレンジすることが自分を成長させる大きな機会と捉え、しっかりと頑張っ  
て欲しいと思います。

末筆ではございますが、皆様とともに第 100 回大会を迎えられたことをお祝い申し上げ、神戸大学体育会水泳部と大阪市立大学体育会水泳部の今後益々の御発展、関係する皆様の御健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。

## 第 100 回記念大会に寄せて

井ノ本 宙  
(神戸大学・平成 29 年卒業)

神戸大学大阪市立大学対抗戦の創立 100 周年、本当におめでとうございます。心からのお慶びを申し上げます。1 年生の初めての市大戦の際に、「早慶戦よりも歴史が長い」と OB の先輩方から聞いたことを思い出しました。改めて「100 周年」という響きを聞き、両校の OB の方々が引き継いでくださった伝統に感謝するとともに、その記念すべき節目に、寄稿文の形でお声がけいただいたことに、本当に感謝申し上げます。

現役時代の対抗戦を思い出すと、私はあのアットホームな雰囲気が好きでした。オープンで男子種目に出て市大の後輩と競ったこと、水球のエキシションに女子だけで 1 ピリオド出させてもらったこと、懇親会で先輩後輩問わず沢山の話をしたこと。レースで競うだけではなく、試合以外の部分で関わることも多い両校の関係が、とても心地よかったです。他大学にも関わらず本当に真摯にアドバイスをくださる市大の先輩もいて、何度も何度も助けていただきました。

実はこの 100 周年記念誌への寄稿のお話をいただいた時、偶然にも市大の同期である田邊さんと一緒にいました。田邊さんが就職で東京に来たので、二人で泳ぎに行こうという話になったのです。共通点は「水泳」だけですが、大学卒業後もこうして会える関係・距離感こそ大阪市立大学と神戸大学の関係だと思います。余談ですが、田邊さんと泳ぎに行った日から 3 日間ほど筋肉痛に苦しみました。引退から 3 年弱、体の衰えるスピードは恐ろしいです。

是非、後輩の皆さんには、両校の繋がりを大事にしてほしいと思います。近くで切磋琢磨できる関係は本当に大切です。そして、きっと卒業してからも、大事に思う時があると思います。

最後になりましたが、100 周年記念大会に尽力された関係者の方々にお礼を申し上げるとともに、この対抗戦そして両校のますますの発展を祈念いたします。

## 第 100 回記念大会に寄せて

大阪市立大学体育会水泳部主将

西 勇柊

記念すべき第 100 回目の神大戦を現役部員として迎えられることを誇りに思います。

私は今思うと、高校 3 年生の時にも出身県である和歌山県で国体が開催され、特別な年を迎える機会に恵まれているような気がします。やはり、節目である年はいつもとは少し違うような雰囲気を感じ、背筋が伸びる思いであります。

100 年前の先輩方も同じ大会をしていたことを考えると、先輩方からのリレーをずっと引き継いでいるように感じ、より一層繋がりを感じることができました。それと同時に、この先もずっと私たちのリレーが引き継がれていってほしいと思うようになります。

さて、神戸大学の皆様とは競泳・水球ともに、試合だけでなく練習などでも交流する機会が多くあります。試合ではもちろん真剣に戦いますが、共に練習した時には、競技力向上のためにも意見を出し合っって研磨している光景をよく見ます。ライバルであるチームとこのような素晴らしい関係を築けていることは、代々の先輩方から受け継がれてきた大切なことのひとつだと感じております。

末筆ではございますが、記念すべき第 100 回大会を迎えられたことを心より お祝い申し上げます、神戸大学体育会水泳部の益々のご発展をお祈り申し上げます。

また、大阪市立大学体育会水泳部の先輩方にはいつも暖かいご支援を賜り、心より感謝いたしております。この場をお借りしてお礼申し上げます。

ご期待に添えるよう精進して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 第 100 回記念大会に寄せて

神戸大学体育会水泳部主将

菊永 匠磨

今思うと、3年前初めて参加した市大戦の印象は“市大の飲みの激しさ”しかありません。この記念誌をご覧になっている OB・OG の方々の中には、「昔は神大の方が激しかったのに。」と思われる方もいるでしょう。今回で 100 回を数える大阪市立大学・神戸大学対抗戦の長い歴史の中では、競技の勝敗、コンパの勝敗は幾度となく逆転されてきたことと思います。それ程長い対抗戦の 100 回記念大会に主将として参加し、このように記念誌に寄稿させて頂けることを嬉しく思います。

昨シーズンは主務を務めておりましたので、両校での大会打ち合わせに参加させて頂いておりました。その際、過去の戦績等を拝見したのですが、やはり過去には何度か中止となっている年があり、その理由は関東大震災や戦争によるものでした。これらの出来事は歴史の授業で習い、教科書に出てくるような遙か昔のことと認知していた私にとって、この中止の理由は対抗戦の歴史の長さをリアルに実感するものでした。同時に、そのようなことがあっても絶やすことなく伝統を築いてこられた諸先輩方に対する感謝を覚えました。

冒頭では初めて参加した年の印象を述べさせて頂きましたが、過去 3 年で最も印象に残っているのは私が 2 回生の時の水球の部です。公式戦や練習試合を含めて中々勝利することができなかった市大に逆転勝利を取めたのです。私は競泳面ですのでプールサイドで必死に応援していましたが、勝利が決まった時には全員で喜び合ったのを覚えています。またその後のコンパでは、現水球主任の恋水君が「やっと市大に勝った！」とビール片手に叫んでいたことも鮮明に記憶しています。

100 年という長い歴史の中には、このように様々なドラマがあったことと思います。そしてこれからももっとたくさんのドラマが生まれることでしょう。私自身もそんな長い歴史の 1 ページとなれていればと思います。

## ～これまでの大会の歩み～

### ①【歴代優勝校】

No.	西暦	和暦	優勝		総合優勝
			競泳	水球	
1	1920	大正9年	神戸大学	-	神戸大学
2	1921	大正10年	大阪市立大学	-	大阪市立大学
3	1922	大正11年	大阪市立大学	-	大阪市立大学
4	1923	大正12年	関東大震災の為中止		
5	1924	大正13年	神戸大学	-	神戸大学
6	1925	大正14年	神戸大学	-	神戸大学
7	1926	大正15年	神戸大学	-	神戸大学
8	1927	昭和2年	大阪市立大学	-	大阪市立大学
9	1928	昭和3年	大阪市立大学	-	大阪市立大学
10	1929	昭和4年	神戸大学	-	神戸大学
11	1930	昭和5年	神戸大学	-	神戸大学
12	1931	昭和6年	神戸大学	-	神戸大学
13	1932	昭和7年	神戸大学	-	神戸大学
14	1933	昭和8年	神戸大学	-	神戸大学
15	1934	昭和9年	神戸大学	-	神戸大学
16	1935	昭和10年	大阪市立大学	神戸大学	引分
17	1936	昭和11年	大阪市立大学	神戸大学	引分
18	1937	昭和12年	大阪市立大学	神戸大学	引分
19	1938	昭和13年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
20	1939	昭和14年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
21	1940	昭和15年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
22	1941	昭和16年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
23	1942	昭和17年	不明	不明	不明
24	1943	昭和18年	不明	不明	不明
25	1944	昭和19年	戦争の為中止		
26	1945	昭和20年	戦争の為中止		
27	1946	昭和21年	神戸大学	ナシ	神戸大学
28	1947	昭和22年	神戸大学	大阪市立大学	引分
29	1948	昭和23年	神戸大学	大阪市立大学	引分
30	1949	昭和24年	豪雨の為中止		
31	1950	昭和25年	神戸大学	大阪市立大学	引分
32	1951	昭和26年	神戸大学	大阪市立大学	引分
33	1952	昭和27年	神戸大学	大阪市立大学	引分
34	1953	昭和28年	神戸大学	大阪市立大学	引分
35	1954	昭和29年	神戸大学	大阪市立大学	引分
36	1955	昭和30年	神戸大学	大阪市立大学	引分
37	1956	昭和31年	神戸大学	大阪市立大学	引分
38	1957	昭和32年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
39	1958	昭和33年	神戸大学	大阪市立大学	引分
40	1959	昭和34年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
41	1960	昭和35年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
42	1961	昭和36年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
43	1962	昭和37年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
44	1963	昭和38年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
45	1964	昭和39年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
46	1965	昭和40年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
47	1966	昭和41年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
48	1967	昭和42年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
49	1968	昭和43年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
50	1969	昭和44年	大阪市立大学	神戸大学	引分

No.	西暦	和暦	優勝		総合優勝
			競泳	水球	
51	1970	昭和45年	大阪市立大学	大阪市立大学	大阪市立大学
52	1971	昭和46年	大阪市立大学	大阪市立大学	大阪市立大学
53	1972	昭和47年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
54	1973	昭和48年	大阪市立大学	大阪市立大学	大阪市立大学
55	1974	昭和49年	大阪市立大学	大阪市立大学	大阪市立大学
56	1975	昭和50年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
57	1976	昭和51年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
58	1977	昭和52年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
59	1978	昭和53年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
60	1979	昭和54年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
61	1980	昭和55年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
62	1981	昭和56年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
63	1982	昭和57年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
64	1983	昭和58年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
65	1984	昭和59年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
66	1985	昭和60年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
67	1986	昭和61年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
68	1987	昭和62年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
69	1988	昭和63年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
70	1989	平成1年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
71	1990	平成2年	神戸大学	大阪市立大学	大阪市立大学
72	1991	平成3年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
73	1992	平成4年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
74	1993	平成5年	大阪市立大学	神戸大学	大阪市立大学
75	1994	平成6年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
76	1995	平成7年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
77	1996	平成8年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
78	1997	平成9年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
79	1998	平成10年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
80	1999	平成11年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
81	2000	平成12年	大阪市立大学	大阪市立大学	大阪市立大学
82	2001	平成13年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
83	2002	平成14年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
84	2003	平成15年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
85	2004	平成16年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
86	2005	平成17年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
87	2006	平成18年	大阪市立大学	神戸大学	大阪市立大学
88	2007	平成19年	大阪市立大学	大阪市立大学	大阪市立大学
89	2008	平成20年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
90	2009	平成21年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
91	2010	平成22年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
92	2011	平成23年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
93	2012	平成24年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
94	2013	平成25年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
95	2014	平成26年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
96	2015	平成27年	神戸大学	大阪市立大学	神戸大学
97	2016	平成28年	神戸大学	大阪市立大学	大阪市立大学
98	2017	平成29年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
99	2018	平成30年	神戸大学	神戸大学	神戸大学
100	2019	令和元年			

	神戸大学	大阪市立大学	備考欄
競泳優勝回数	77	16	(中止又は不明回数6)
水球優勝回数	48	30	水球は第16回大会から実施。(中止又は不明回数6)
総合優勝回数	65	14	引分14(中止又は不明6)

②【大会記録】

【第1回～第99回大会まで】

男子種目	選手名(大学)	記録	回数	備考
50m自	西 勇将 (市大)	24-92	99	大阪市大プール
100m自	濱出 憲一郎 (神大)	56-12	77	神大・六甲台プール
200m自	松本 拓 (市大)	1-55-03	96	神大・六甲台プール
400m自	井出 健太 (神大)	4-15-02	92	神大・六甲台プール
800m自	横尾 晋 (神大)	9-27-40	90	神大・六甲台プール
100m背	吉田 楽 (神大)	1-06-70	88	薬業鳴尾浜 スポーツセンター
200m背	櫻田 侑佑 (神大)	2-10-67	92	神大・六甲台プール
200m平	北野 怜(神大)	2-25-08	96	神大・六甲台プール
200m蝶	小堀 幹太(市大)	2-06-00	94	神大・六甲台プール
200m個×	櫻田 侑佑 (神大)	2-10-13	92	神大・六甲台プール
200m継泳	市大A	1-55-08	78	神大・六甲台プール
400m混継泳	神大A 平川 翔・林 佑樹 玉川 智嗣・井出 健太	3-49-57	93	大阪市大プール
800m継泳	神大A 矢野 尊彦・平川 翔 安倍 健登・井出 健太	8-00-43	92	神大・六甲台プール

女子種目	選手名	記録	回数	備考
50m自	中山 尚美 (神大)	28-41	97	大阪市大プール
100m自	中山 尚美 (神大)	1-03-05	97	大阪市大プール
100m背	見浪 早紀 (神大)	1-09-94	98	神大・六甲台プール
100m平	井ノ本 宙 (神大)	1-15-05	96	神大・六甲台プール
100m蝶	見浪 早紀 (神大)	1-07-65	99	大阪市大プール
200m個×	五十嵐 野恵 (神大)	2-35-46	99	大阪市大プール
200m継泳	神大 鳥山 比呂子・片山 南瀬 西原 萌笑・井ノ本 宙	1-56-44	96	神大・六甲台プール
200m混継泳	神大 見浪 早紀・井ノ本 宙 西原 萌笑・中山 尚美	2-09-04	97	大阪市大プール

注：女子種目正式採用91回以降を掲載

尚、過去の個人記録不明の大会がありますので記録判明した場合は各校主務宛ご連絡願います。

③各大会の記録

開催西暦年		1920	1921	1922	1923	1924
回数		1回	2回	3回	4回	5回
開催日		大正9.9.12	大正10.9.13	大正11.9.11		大正13.7.6
プール		茨木中学校プール	茨木中学校プール	茨木中学校プール		大阪市立運動場プール
50自	①	野田(神) 31-2	野田(神) 31-0	溝口(神) 31-4	関東大震災の為、中止	西田(大) 31-4
	②	菊地(大) 34-0	菊地(大) 34-0	名取(大) 32-6		中村(神)
	③	白山(神) 34-8	溝口(神) 34-4	本間(大) 35-0		田中(大)
100自	①	野田(神) 1-06-4	野田(神) 1-14-0	溝口(神) 1-14-0		西田(大) 1-13-0
	②	白山(神) 1-18-2	溝口(神) 1-20-4	小野田(大)		大島(神)
	③	香迷(大) 1-22-8	名取(大) 1-23-4	名取(大)		小野田(大)
200自	①	白山(神) 3-02-8	野田(神) 3-01-0	溝口(神) 3-02-8		小野田(大) 2-58-6
	②	中村(大)	中村(大) 3-13-6	小野田(大)		岡本(大)
	③	香迷(大)	名取(大) 3-21-8	三井(神)		大島(神)
400自	①	白山(神) 7-42-2	中村(大) 7-20-6	小野田(大) 7-11-8		岡本(大) 6-33-6
	②	中村(大)	名取(大) 7-59-8	名取(大) 8-40-0		小野田(大)
	③	香迷(大)	高森(神) 8-34-0	奥村(大) 9-00-0		松村(神)
ブランチ	①			鈴木(神) 14m95		鈴木(神) 16m45
	②	注)ブランチとは、飛び込み後手足を動かさない姿勢で進んだ距離を競う種目		菊地(大) 13m60		三輪(神)
	③			小野田(大) 11m00		木村(神)
100背	①	野田(神) 1-35-6	山下(神) 1-30-0	溝口(神) 1-36-4	難波(神) 1-35-4	
	②	名取(大) 1-39-2	野田(神) 1-39-0	山下(神) 1-39-0	中村(神)	
	③	中村(神) 1-45-8	八木(大) 1-48-6	小野田(大) 1-41-0	大島(神)	
200平	①	中村(神) 3-38-6	泉(大) 3-46-8	小野田(大) 3-36-2	井関(神) 3-34-0	
	②	国本(神) 3-41-2	山下(神) 3-54-8	高田(神)	三輪(神)	
	③	山下(神)	植木(大)	泉(大)	橋本(大)	
200継	①	①大阪 2-12-4	大阪 2-18-4	神戸 2-17-4	大阪 2-14-0	
	②	①神戸 2-12-4	神戸 2-21-0	大阪	神戸	
400継	①	神戸 5-31-2	大阪 5-43-0	大阪 5-44-0	神戸 5-18-0	
	②	大阪	神戸 5-48-4	神戸 6-10-0	大阪	
総合優勝		神戸	大阪	大阪		神戸

開催西暦年		1925	1926	1927
回数		6回	7回	8回
開催日		大正14.6.27	大正15.7.11	昭和2.7.3
プール		神戸高商プール	大阪市立運動場プール	大阪市立運動場プール
50自	①	坂本(神) 32-2	坂本(神) 30-5	坂本(神) 30-8
	②	浅野(神)	中村(神)	今橋(大)
	③	中西(大)	田中(大)	南方(大)
100自	①	作田(神) 1-19-8	大島(神) 1-11-4	坂本(神) 1-12-4
	②	堀川(大)	西田(大)	今橋(大) 1-12-4
	③	豊田(神)	坂本(神)	三村(大)
200自	①	上杉(神) 3-12-0	大島(神) 2-50-2	三村(大) 3-02-4
	②	木村(神)	太田(大)	坂本(神)
	③	山口(大)	黒山(大)	南方(大)
400自	①	木村(神) 7-21-0	大島(神) 6-37-6	三村(大) 6-58-8
	②	松村(神)	松村(神)	藤村(神)
	③	山口(大)	太田(大)	植木(神)
ブランチ	①	木村(神) 18m15		
	②		-	-
	③			
100背	①	中村(神) 1-36-2	黒山(大) 1-34-6	南方(大) 1-32-6
	②	東光(神)	東光(神)	東光(神)
	③	喜吉(大)	草野(神)	草野(神)
200平	①	井関(神) 3-22-0	井関(神) 3-27-2	鍵本(神) 3-26-2
	②	喜吉(大)	小山(神)	小山(神)
	③	三輪(神)	石森(神)	市山(神)
200継	①	神戸 2-09-4	神戸 2-05-3	大阪 2-08-0
	②	大阪	大阪	神戸
400継	①	神戸 5-26-4	神戸 5-06-0	大阪 5-06-2
	②	大阪	大阪	神戸
総合優勝		神戸	神戸	大阪

開催西暦年	1928	1929	1930	1931	
回数	9回	10回	11回	12回	
試合日	昭和3.7.8	昭和4.7.7	昭和5.6.22	昭和6.6.28	
プール	大阪市立運動場プール	甲子園プール	大阪市立運動場プール	甲子園南運動場プール	
50自	①	根岸(大) 29-8	-	三吉(神) 30-6	山田(神) 29-6
	②	熊野(神)		草野(神)	金森(大)
	③	黒山(大)		田中(大)	草野(神)
100自	①	根岸(大) 1-09-0	金森(大) 1-09-6	金森(大) 1-	山田(神) 1-08-0
	②	熊野(神)	三村(大)	山田(神)	金森(大)
	③	黒山(大)	根岸(大)	三吉(神)	熊野(神)
200自	①	香山(神) 2-49-0	金森(大) 2-39-8	-	-
	②	三村(大)	三村(大)		
	③	岩沢(神)	山田(神)		
400自	①	香山(神) 6-07-0	-	平野(大) 5-51-0	板野(神) 6-03-6
	②	三村(大)		香山(神)	岡(神) 6-09-6
	③	足立(大)		小寺(大)	泉原(大)
800自	①	-	香山(神) 12-32-0	金森(大) 12-06-0	板野(神) 12-51-4
	②		小寺(大)	香山(神)	泉原(大)
	③		山田(神)	小寺(大)	岡(神) 13-09-0
100背	①	黒山(大) 1-30-8	草野(神) 1-29-8	大東(大) 1-26-0	大東(大) 1-25-4
	②	太田(大)	太田(神)	太田(神)	草野(神) 1-28-0
	③	太田(神)	黒山(大)	草野(神)	太田(神) 1-31-0
200平	①	鍵本(神) 3-19-6	小山(神) 3-03-8	小山(神) 3-11-0	小山(神) 3-07-6
	②	熊野(神)	鍵本(神)	鍵本(神)	熊野(神) 3-16-0
	③	土肥(神)	熊野(神)	熊野(神)	鍵本(神) 3-19-0
200継	①	大阪 2-02-0	神戸 2-08-4	大阪 2-02-0	神戸 1-59-2
	②	神戸	大阪	神戸	大阪
800継	①	大阪 11-57-0	大阪 11-10-0	大阪 11-28-0	神戸 11-14-6
	②	神戸	神戸	神戸	大阪
総合優勝	大阪	神戸	神戸	神戸	

開催西暦年		1932	1933	1934
回数		13回	14回	15回
試合日		昭和7.6.26	昭和8.6.25	昭和9.6.24
プール		大阪市立運動場プール	神戸市民運動場プール	浜甲子園プール
50自	①	小西(神) 29-4	野村(神) 28-4	本間(神) 30-5
	②	村井(大)	大槻(神)	大槻(神) 30-6
	③	本間(神)	小西(神)	尾形(大) 32-4
100自	①	小西(神) 1-10-2	野村(神) 1-06-0	野村(神) 1-11-4
	②	熊野(神)	泉原(大)	福島(大) 1-14-9
	③	村井(大)	古賀(神)	近藤(大) 1-16-8
200自	①			
	②	-	-	-
	③			
400自	①	岡(神) 6-13-8	板野(神) 6-14-0	野村(神) 5-49-6
	②	小寺(大)	小寺(大)	福島(大) 6-29-0
	③	泉原(大)	宮本(神)	小寺(大) 6-32-0
800自	①	岡(神) 12-55-4	岡(神) 13-14-0	小寺(大) 13-41-2
	②	泉原(大)	板野(神)	前田(大) 14-05-1
	③	小寺(大)	泉原(大)	松田(大) 14-12-0
100背	①	大東(大) 1-27-6	大槻(神) 1-21-2	大槻(神) 1-23-0
	②	本間(神)	大東(大)	本間(神) 1-24-8
	③	瀬尾(大)	瀬尾(大)	大東(大) 1-26-2
200平	①	鍵本(神) 3-19-8	前田(大) 3-21-2	前田(大) 3-13-6
	②	熊野(神)	小川(大)	吉川(大) 3-24-8
	③	前田(大)	瀬尾(大)	瀬尾(大) 3-32-0
200継	①	神戸 2-01-8	神戸 2-00-4	神戸 2-03-1
	②	大阪	大阪	大阪 2-15-8
800継	①	大阪 11-59-4	神戸 11-23-0	神戸 11-30-4
	②	神戸	大阪	大阪 11-43-8
総合優勝		神戸	神戸	神戸

開催西暦年	1935	1936	1937	1938	1939
回数	16回	17回	18回	19回	20回
試合日	昭和10.6.23	昭和11.7.5	昭和12.6.27	昭和13.6.26	昭和14.7.2
プール	神戸市民運動場プール	大阪市立プール	浜甲子園プール	甲子園大プール	宝塚プール
50自	① 福島(大) 32-0	楓(大) 30-2	満野(神) 30-4	部坂(神) 29-4	部坂(神) 29-8
	② 尾形(大) 32-6	満野(神) 30-4	楓(大) 30-6	楓(大) 29-6	森(神)
	③ 大槻(神) 32-8	高橋(大) 31-6	藤田(大) 31-8	森(神) 31-0	斉藤(大)
100自	① 水郡(大) 1-09-8	水郡(大) 1-08-8	中村(神) 1-04-6	中村(神) 1-05-4	中村(神) 1-06-4
	② 福島(大) 1-16-2	満野(神) 1-13-0	水郡(大) 1-07-4	楓(大) 1-09-2	田中(大)
	③ 近藤(大) 1-18-2	福島(大) 1-16-4	抱(大) 1-08-4	抱(大) 1-10-6	森(神)
400自	① 水郡(大) 6-19-0	水郡(大) 6-01-8	中村(神) 5-36-6	中村(神) 5-46-6	山口(神) 6-10-0
	② 松田(大) 6-35-8	富岡(神) 6-37-8	水郡(大) 6-04-2	鈴木(神) 6-04-6	鈴木(神)
	③ 栄口(神) 7-03-4	村上(神) 6-46-8	富岡(神) 6-27-6	山口(神) 6-12-2	恩地(神)
800自	① 松田(大) 13-56-2	富岡(神) 13-49-8	大内(神) 12-46-0	片山(大) 12-37-0	中村(神) 11-57-2
	② 前田(大) 14-34-6	前田(大) 14-02-6	片山(大) 12-50-0	鈴木(神) 12-49-2	山口(神)
	③ 富岡(神) 15-05-7	栄口(神) 14-04-8	富岡(神)	大内(神) 12-59-6	片山(大)
100背	① 大東(大) 1-26-4	大内(神) 1-22-6	大内(神) 1-20-8	部坂(神) 1-17-2	部坂(神) 1-18-8
	② 生瀬(大) 1-29-2	生瀬(大) 1-26-8	片山(大) 1-22-4	片山(大) 1-19-0	片山(大)
	③ 大槻(神) 1-32-6	山村(神) 1-30-8	上田(大) 1-22-8	上田(大)	田中(大)
200平	① 前田(大) 3-18-0	前田(大) 3-18-4	高橋(大) 3-14-6	山川(神) 3-17-6	井上(神) 3-05-6
	② 吉川(大) 3-27-6	尾原(神) 3-24-0	前田(大) 3-16-2	吉野(神) 3-21-2	熊野(神)
	③ 熊谷(大) 3-32-4	高橋(大) 3-28-0	尾原(神) 3-17-6	高橋(大) 3-26-0	吉野(神)
200継	① 大阪 2-05-8	大阪 2-02-8	大阪 2-01-3	神戸 2-02-0	神戸 1-59-2
	② 神戸 2-10-6	神戸 2-06-4	神戸 2-02-3	大阪 2-02-0	大阪 2-00-2
800継	① 大阪 12-04-8	大阪 11-50-2	大阪 11-11-4	神戸 10-51-6	神戸 10-49-0
	② 神戸 12-58-8	神戸 11-57-8	神戸 11-17-4	大阪	大阪 11-35-2
水球	神戸2-1大阪	神戸5-2大阪	神戸3-2大阪	神戸9-0大阪	神戸8-0大阪
総合優勝	引分	引分	引分	神戸	神戸

開催西暦年	1940	1941	1942	1943	1944～1945	
回数	21回	22回	23回	24回	25回～26回	
試合日	昭和15.6.30	昭和16.6.22	昭和17	昭和18.6.27		
プール	甲子園プール	川崎東山プール		六甲台プール		
50自	①	森(神) 30-8	田中(大) 29-4	不明	不明	戦争のため、中止
	②	岡本(神) 31-0	柏木(神) 30-8			
	③	抱(大) 31-0	抱(大) 31-0			
100自	①	片山(大) 1-10-2	片山(大) 1-11-2			
	②	森(神) 1-10-2	柏木(神) 1-11-8			
	③	抱(大) 1-12-6	抱(大) 1-12-6			
400自	①	山口宗(神) 6-08-4	田中(大) 6-06-7			
	②	山口八(神) 6-10-4	古川(神) 6-23-0			
	③	星貫(大) 6-52-2	山口八(神) 6-26-2			
800自	①	山口八(神) 12-53-8	古川(神) 13-30-0			
	②	山口宗(神) 13-11-8	山口八(神) 13-36-0			
	③	鈴木(神) 13-25-6	森下(大) 13-52-0			
100背	①	部坂(神) 1-20-6	片山(大) 1-22-0			
	②	片山(大) 1-22-0	岡本(神) 1-24-8			
	③	岡本(神) 1-27-0	前田(神) 1-27-8			
200平	①	守田(神) 3-17-6	守田(神) 3-14-6			
	②	木村(神) 3-19-6	木村(神) 3-14-8			
	③	土井(大) 3-22-6	土井(大) 3-18-4			
200継	①	神戸 2-01-4	大阪 2-02-0			
	②	大阪 2-07-2	神戸 2-04-8			
800継	①	神戸 11-20-0	大阪 11-26-8			
	②	大阪 11-54-0	神戸 12-22-2			
水球	神戸5-0大阪	神戸7-4大阪				
総合優勝	神戸	神戸				

開催西暦年	1946	1947	1948	1949
回数	27回	28回	29回	30回
試合日	昭和21.6	昭和22.6.14	昭和23.7.14	昭和24
プール	大阪高校プール	宝塚プール	宝塚プール	—
50自	①	—	—	豪雨の為、中止
	②			
	③			
100自	①	浜川(神) 1-04-0	浜川(神) 1-11-0	
	②	武内(神) 1-10-7	奥田(大) 1-12-6	
	③	嘉納(神) 1-12-5	徳岡(神) 1-19-9	
400自	①	(大) 6-24-5	奥田(神) 6-28-5	
	②	(大) 6-26-1	山本(神) 6-29-0	
	③	(大) 6-34-1	寺田(大) 6-50-0	
800自	①	山口(神) 13-18-1	浜川(神) 11-58-6	
	②	奥田(大) 13-43-3	奥田(大) 13-34-7	
	③	向井(大) 15-11-0	中崎(神) 14-31-7	
100背	①	武内(神) 1-25-0	徳岡(神) 1-27-1	
	②	浜川(神) 1-28-4	中崎(神) 1-37-9	
	③	上谷(大) 1-31-6	向井(大) 1-39-4	
200平	①	中村(神) 3-20-3	石原(大) 3-24-5	
	②	鈴木(神) 3-41-5	前原(神) 3-25-4	
	③	高田(大) 3-42-0	鈴木(神) 3-30-3	
200継	①	神戸 2-10-0	神戸 2-10-6	
	②	大阪 2-19-8	大阪 2-15-0	
800継	①	神戸 11-19-6	神戸 11-50-6	
	②	大阪 12-41-6	大阪 13-53-7	
水球	水球ナシ	大阪7-5神戸	大阪11-0神戸	
総合優勝	神戸	引分	引分	

開催西暦年	1950	1951	1952	1953	1954	
回数	31回	32回	33回	34回	35回	
試合日	昭和25.6.18	昭和26.7.1	昭和27.7.13	昭和28.6.28	昭和29.6.30	
プール	宝塚プール	宝塚プール	神大・六甲台プール	扇町プール	神大・六甲台プール	
100自	①	岡沢(神) 1-11-4	浜川(神) 1-02-2	小原(神) 1-08-8	繁沢(大) 1-06-6	富岡(神) 1-07-0
	②	奥田(神) 1-16-1	永田(大)	永田(大)	永田(大)	永田(大)
	③	松村(大) 1-17-9	佐藤(神)	今枝(神)	小原(神)	村田(神)
400自	①	寺田(大) 6-45-0	小原(神) 6-13-0	村田(神) 5-59-2	松田(神) 5-53-8	松田(神) 5-41-4
	②	今枝(神) 6-55-3	田淵(神)	溝口(神)	富岡(神)	曾和融(大)
	③	松村(大)	寺田(大)	小林(大)	友田(大)	阿部(神)
800自	①	浜川(神) 13-04-5	永田(大) 13-19-6	富岡(神) 12-22-0	松田(神) 12-18-2	松田(神) 12-06-0
	②	小原(神) 13-16-4	寺田(大)	村田(神)	富岡(神)	(大)
	③	寺田(大) 14-16-0	淵口(神)	小林(大)	小原(神)	(大)
100背	①	浜川(神) 1-31-2	田淵(神) 1-28-8	田淵(神) 1-13-0	平田(大) 1-24-0	田淵(神) 1-15-4
	②	管(神) 1-34-0	榑原(神)	榑原(神)	小西(大)	岡見(神)
	③	天野(神) 1-36-7	平田(大)	小西(大)	榑原(神)	平田(大)
200平	①	石原(大)	駒村(大) 3-07-0	石原(大) 2-56-8	榑原(神) 3-04-6	榑原(神) 3-08-8
	②	山本(神) 3-39-4	石原(大)	榑原(神)	駒村(大)	不明
	③	石井(神) 3-46-9	榑原(神)	駒村(大)	増井(神)	駒村(大)
200蝶	①					
	②	-	-	-	-	-
	③					
200継	①	神戸 2-03-8	神戸 2-00-6	神戸 1-58-4	大阪 1-57-6	神戸 1-59-6
	②	大阪 2-16-0	大阪 2-07-4	大阪 2-02-4	神戸 2-01-2	大阪
800継	①	神戸 11-37-0	神戸 11-34-2	神戸 10-42-8	神戸 10-45-6	神戸 10-42-0
	②	大阪 13-33-8	大阪 11-55-0	大阪 11-42-0	大阪 11-30-8	大阪
水球	大阪5-1神戸	大阪18-0神戸	大阪18-1神戸	大阪19-2神戸	大阪12-4神戸	
総合優勝	引分	引分	引分	引分	引分	

開催西暦年	1955	1956	1957	
回数	36回	37回	38回	
試合日	昭和30.6.26	昭和31.6.24	昭和32.6.23	
プール	宝塚プール	神大・六甲台プール	神大・六甲台プール	
100自	①	富岡(神) 1-10-2	松田(神) 1-08-6	細田(神) 1-08-5
	②	田中(大)	田中(大)	汐見(大)
	③	松田(神)	増井(大)	山本(神)
400自	①	細田(神) 5-44-4	細田(神) 5-33-0	細田(神) 6-03-2
	②	曾和融(大)	木浦(大)	真常(大)
	③	富岡(神)	前田(神)	木浦(大)
800自	①	細田(神) 12-14-6	細田(神) 11-55-4	木浦(大) 12-51-0
	②	松田(神)	松田(神)	真常(大)
	③	曾和融(大)	小畑(大)	野田(神)
100背	①	岡村(神) 1-19-4	岡村(神) 1-18-8	岡村(神) 1-16-2
	②	岡見(神)	岡見(神)	岡見(神)
	③	小西(大)	栄川(神)	東野(大)
200平	①	西村(大) 3-12-0	浅川(神) 3-07-5	北村(神) 3-14-2
	②	山崎(大)	西村(大)	西村(大)
	③	榊原(神)	山口(神)	村岡(神)
200蝶	①		浅川(神) 3-17-0	石本(神) 3-20-5
	②	-	石本(神)	西村(大)
	③		山口(神)	大西(神)
200継	①	大阪 1-59-0	神戸 2-00-2	神戸 2-01-8
	②	神戸 2-02-5	大阪 2-00-2	大阪 2-06-1
800継	①	神戸 11-17-2	神戸 11-15-0	神戸 11-21-24
	②	大阪 11-36-4	大阪	大阪 11-39-0
水球	大阪7-1神戸	大阪7-5神戸	神戸3-0大阪	
総合優勝	引分	引分	神戸	

開催西暦年	1958	1959	1960	1961	1962	
回数	39回	40回	41回	42回	43回	
試合日	昭和33.6.22	昭和34.6.28	昭和35.6.26	昭和36.7.9	昭和37	
プール	神大・六甲台プール	神戸大プール	神戸大プール			
100自	①	汐見(大) 1-09-4	汐見(大) 1-04-6	汐見(大) 1-07-1	高岡(神) 1-06-5	武政(神) 1-09-6
	②	高岡(神) 1-10-8	浅間(神) 1-10-5	笥(大) 1-11-1	武政(神) 1-08-1	夏見(神) 1-11-3
	③	永野(神) 1-12-7	奥野(神) 1-21-7	夏見(神) 1-11-2	荒井(神) 1-11-7	根来(大) 1-12-0
400自	①	野田(神) 5-47-7	高岡(神) 5-18-1	浅間(神) 5-37-4	浅間(神) 5-22-8	笥(大) 5-48-0
	②	酒井(神) 5-48-6	汐見(大) 5-29-6	野田(神) 5-40-0	笥(大) 5-40-0	今城(大) 5-58-0
	③	永野(神) 6-00-6	酒井(神) 5-43-7	笥(大) 5-41-2	米田(神) 6-04-2	堤(神) 6-00-8
800自	①	酒井(神) 12-16-0	高岡(神) 11-20-1	浅間(神) 11-53-7	浅間(神) 11-12-2	笥(大) 12-06-4
	②	野田(神) 12-16-7	真常(大) 12-43-4	池田(大) 13-33-8	笥(大) 11-46-2	荒井(神) 12-30-6
	③	高岡(神) 12-36-3	米田(神) 13-14-3	平岡(神) 13-52-8	井上(神) 12-23-6	今城(大) 12-41-6
100背 (43回より200背)	①	岡村(神) 1-16-0	大西(神) 1-22-5	井上(神) 1-20-7	井上(神) 1-19-0	前田(神) 3-14-3
	②	東野(大) 1-25-6	東野(大) 1-21-2	東野(大) 1-24-8	岡田(神) 1-24-5	堤(神) 3-15-7
	③	井上(神) 1-29-0	井上(神) 1-21-1	岡田(神) 1-30-0	安茂(神) 1-28-7	北口(大) 3-18-1
200平	①	北村(神) 3-05-0	村岡(神) 3-02-1	建部(大) 3-00-0	建部(大) 3-03-4	建部(大) 3-02-9
	②	村岡(神) 3-09-0	染矢(神) 3-13-4	丸山(神) 3-05-6	萩原(神) 3-03-8	丸山(神) 3-06-4
	③	山崎(大) 3-10-3	萩原(神) 3-13-8	染矢(神) 3-10-5	金正(大) 3-06-0	田中(大) 3-06-9
200蝶	①	西村(大) 3-16-8	酒井(神) 3-02-6	酒井(神) 3-06-3	武政(神) 3-01-6	武政(神) 3-05-8
	②	柳本(神) 3-19-1	柳本(神) 3-18-7	柳本(神) 3-11-0	窪田(神) 3-11-9	窪田(神) 3-10-5
	③	萩原(神) 3-26-4	金正(大) 3-59-8	建部(大) 3-23-9	建部(大) 3-16-0	建部(大) 3-22-4
800継	①	神戸 10-48-9	神戸 (浅間、酒井、米田、高岡) 10-36-6	神戸 10-33-4	神戸 (浅間、武政、米田、高岡) 10-16-8	神戸 (武政、石原、荒井、堤) 10-50-8
	②	大阪 11-32-4	大阪 (汐見、池田、真常、岸本) 11-05-5	大阪 11-24-0	大阪 (井、根来、今城、山口) 11-38-8	大阪 (今城、根来、土井田、) 11-17-2
400混継	①	大阪 5-20-8	神戸 (井上、村岡、酒井、高岡) 5-08-3	神戸 5-13-5	神戸 (井上、萩原、柳本、浅間) 5-10-8	神戸 (堤、丸山、武山、荒井) 5-21-8
	②	神戸	大阪 (政園、矢野、戸田、岸本) 6-06-6	大阪 5-17-6	大阪 (岡本、田中、小畑、今城) 5-38-7	大阪 5-52-9
水球	大阪5-4神戸	神戸6-5大阪	神戸17-1大阪	神戸27-0大阪	神戸19-1大阪	
総合優勝	引分	神戸	神戸	神戸	神戸	

開催西暦年	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	
回数	44回	45回	46回	47回	48回	49回	50回	
試合日	昭和38	昭和39	昭和40.7.12	昭和41.	昭和42.7.9	昭和43.7.7	昭和44.7.13	
プール			神大・六甲台プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	
100自	①	堤(神) 1-09-1	丸山(神) 1-05-4	(神)	宮部(神) 1-07-1	山本(大) 1-05-8	福永(大) 1-04-5	山本(神) 1-08-2
	②	今城(大) 1-11-6	片平(神) 1-05-6	藤村(大) 1-08-7	久保(神) 1-09-8	藤村(大) 1-06-9	木村(神) 1-04-6	西尾(大)
	③	丸山(神) 1-11-8	藤村(大) 1-08-2	浦野(大) 1-08-8	藤村(大) 1-09-9	以西(神) 1-10-3	以西(神) 1-09-6	橋本(大)
400自	①	笥(大) 5-39-0	石原(神) 5-32-5	(神)	玉置(神) 5-29-5	山本(大) 5-21-1	玉置(神) 5-28-7	玉置(神) 5-29-1
	②	今城(大) 5-46-2	山内(神) 5-47-6	(神)	山本(大) 5-45-2	福永(大) 5-22-5	宮元(大) 5-47-0	河原(大)
	③	石原(神) 5-51-8	宮部(神) 5-52-8	山本(大) 6-27-1	熊岡(神) 5-48-0	玉置(神)	西尾(大) 5-56-8	西尾(大)
800自	①	笥(大) 11-50-9	石原(神) 11-38-6	(神)	玉置(神) 11-40-4	木村(神) 11-04-7	玉置(神) 11-20-0	玉置(神) 11-25-6
	②	小越(神) 12-08-5	樋口(神) 12-10-5	(神)	熊岡(神) 12-17-0	福永(大) 11-25-4	宮元(大) 12-04-0	河原(大)
	③	樋口(神) 12-27-1	手嶋(神) 12-13-4	(神)	山本(大) 12-19-0	玉置(大) 11-36-8	吉川(大) 12-11-2	吉川(大)
200背	①	木下(神) 3-06-6	木下(神) 2-59-0	(神)	木村(神) 2-49-0	木村(神) 2-52-7	木村(神) 2-37-8	刀禰(大) 2-42-9
	②	前田(神) 3-08-8	前田(神) 3-07-0	(神)	福田(神) 3-00-8	福田(神) 2-56-2	玉木(神) 2-47-0	木村(神) 2-54-2
	③	岡本(大) 3-18-2	北口(大) 3-07-3	芝原(大) 3-29-8	沢内(神) 3-04-1	石井(大) 3-01-4	刀禰(大) 2-50-8	玉木(神) 2-54-8
200平	①	阿部(神) 3-00-1	大崎(神) 3-00-2	(神)	鈴木(神) 2-51-0	鈴木(神) 2-56-5	河野(大) 2-54-8	駒谷(大)
	②	浦野(大) 3-01-9	阿部(神) 3-02-0	石井(大) 3-04-7	栗原(神) 3-02-8	河野(大) 3-01-9	鈴木(神) 2-54-8	河野(大)
	③	安茂(神) 3-01-9	浦野(大) 3-04-1	河野(大) 3-04-8	河野(大) 3-02-9	菊田(神) 3-05-5	菊田(神) 2-58-8	菊田(神) 3-01-0
200蝶	①	阿部(神) 2-56-1	阿部(神) 2-57-3	(神)	阿部(神) 2-48-0	橋本(大) 3-09-0	大橋(神) 2-54-6	橋本(大)
	②	武政(神) 2-59-5	中畑(神) 3-05-9	(神)	藤村(大) 3-16-7	熊岡(神)	橋本(大) 2-59-0	大橋(神) 2-52-6
	③	安茂(神) 3-12-2	日野(神) 3-06-3	藤村(大) 3-26-6	白佐(神) 3-17-5	藤村(大) 3-16-6	末光(神) 3-09-1	川越(大)
800継	①	神戸 10-55-2	神戸	神戸 10-35-5	神戸 (熊岡、宮部、玉置、木村) 10-14-6	大阪 (藤村、山本、宮元、福永) 10-03-6	神戸 10-11-8	神戸
	②	大阪 失格	大阪 (藤村、永山、山本、後藤) 11-37-6	大阪 (浦野、山本、後藤、藤村) 11-10-5	大阪 (藤村、浦野、山本、福永) 10-32-4	神戸 10-27-6	大阪 11-09-0	大阪
400混継	①	不明	神戸 (木下、大崎、阿部、丸山) 5-05-3	神戸 5-06-1	神戸 (木村、鈴木、阿部、宮部) 4-52-9	神戸 5-02-6	大阪 (刀禰、河野、橋本、福永) 4-54-2	大阪 4-58-1
	②	不明	大阪 (北口、浦野、三浦、藤村) 5-28-9	大阪 (二神、石井、藤村、浦野) 5-36-7	大阪 (二神、河野、藤村、浦野) 5-34-2	大阪 (石井、河野、山本、橋本) 5-14-5	神戸 (木村、鈴木、大根、以西) 4-58-5	神戸 4-58-5
200個混	①	(大) 2-52-4	小越(神) 2-55-2	(神)	鈴木(神) 2-45-8	鈴木(神)	鈴木(神) 2-45-0	河野(大) 2-50-6
	②	小越(神) 2-53-3	日野(神) 2-56-2	(神)	沢内(神) 2-55-2	熊岡(神)	熊岡(神) 2-51-5	菊田(神) 2-55-6
	③	今城(大) 2-58-8	片平(神) 2-57-7	浦野(大) 3-06-9	福永(大) 2-56-3	沢内(神)	河野(大) 2-52-2	木村(神) 2-56-0
水球	神戸5-3大阪	神戸19-1大阪	神戸11-0大阪	神戸7-0大阪	○神戸-大阪×	神戸21-0大阪	神戸4-0大阪	
総合優勝	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	引分	

開催西暦年	1970	1971	1972	1973	1974	1975	
回数	51回	52回	53回	54回	55回	56回	
試合日	昭和45.7.12	昭和46.7.18	昭和47.8.20	昭和48.7.21	昭和49.7.21	昭和50.8.3	
プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	
100自	①	山田(大) 1-05-0	山田(大) 1-06-4	佐敷(神) 1-03-1	藤定(大) 1-02-9	山口(大) 1-05-0	中西(神) 1-04-9
	②	佐敷(神) 1-06-2	吉本(大) 1-08-0	山田(大) 1-04-5	佐敷(神) 1-05-4	藤本(大) 1-05-1	藤定(大) 1-05-7
	③	竹内(大) 1-07-8	大西(大) 1-09-8	柴垣(神) 1-06-2	山田(大) 1-06-7	山田(大) 1-07-2	西浦(大) 1-07-1
400自	①	西尾(大) 5-26-4	山口(大) 5-37-2	天野(神) 5-26-0		大林(神) 5-14-6	丸末(神) 5-30-0
	②	佐敷(神) 5-28-4	大西(大) 5-53-0	山口(大) 5-38-2		山口(大) 5-15-6	大林(神) 5-31-8
	③	山田(大) 5-35-7	藤井(神) 6-01-8	柴垣(神) 5-47-5		中西(神) 6-02-8	富井(大) 5-32-0
800自	①	西尾(大) 11-31-6	佐敷(神) 11-35-6	山口(大) 11-21-8	山口(大) 11-44-0	大林(神) 12-34-4	中西(神) 11-37-8
	②	吉川(大) 11-32-3	山口(大) 11-39-4	天野(神) 12-02-4	丸末(神) 11-55-0	丸末(神) 12-36-7	大林(神) 11-38-2
	③	得丸(神) 13-14-9	藤井(神) 12-51-0	西口(大) 12-15-6	中西(神) 12-22-7	久保(大) 12-37-8	富井(大) 11-43-4
200背	①	刀禰(大) 2-45-4	末谷(大) 2-42-9	末谷(大) 2-44-2		具志(大) 2-48-4	酒井(神) 2-46-7
	②	末谷(大) 2-47-4	刀禰(大) 2-46-2	瓜生(神) 2-54-0		末谷(大) 2-49-0	本田(神) 3-10-7
	③	印南(神) 3-14-2	瓜生(神) 2-58-0	印南(神) 3-02-0		瓜生(神) 2-52-9	松山(神) 3-13-5
200平	①	藤本(大) 2-59-2	藤本(大) 2-52-4	藤本(大) 3-04-2		平石(神) 2-57-4	平尾(大) 3-02-4
	②	市原(大) 3-05-2	今枝(大) 2-56-6	渡辺(神) 3-10-4		藤本(大) 3-02-2	小林(神) 3-06-5
	③	今枝(大) 3-08-0	下見(大) 3-21-8	下見(大) 3-11-4		脇(大) 3-10-4	酒井(神) 3-09-0
200蝶	①	大橋(神) 2-50-6	佐敷(神) 2-48-0	佐敷(神) 3-00-0		藤森(神) 3-07-0	脇(大) 3-01-2
	②	岩切(神) 3-02-4	川越(大) 2-55-0	藤森(神) 3-06-5		平尾(大) 3-10-2	平尾(大) 3-02-0
	③	川越(大) 3-03-0	藤森(神) 3-14-9	印南(神) 3-15-6		中西(神) 3-10-3	上田(神) 3-13-2
200個混	①	河野(大) 2-47-4	藤森(神) 2-59-4	藤森(神) 2-50-6	佐藤(神) 2-53-0	具志(大) 2-51-2	丸末(神) 2-49-6
	②	竹内(大) 2-49-5	刀禰(大) 3-06-0	末谷(大) 2-59-0	藤森(神) 2-54-5	藤森(神) 2-52-5	脇(大) 2-56-4
	③	大橋(神) 2-53-6	印南(神) 3-07-8	藤本(大) 3-03-2	藤本(大) 3-00-1	末谷(大) 2-53-2	松山(神) 3-04-0
800継	①	大阪 10-13-6	大阪 10-30-6	神戸 10-24-3		神戸 10-39-4	神戸 10-10-7
	②	神戸 10-28-6	神戸	大阪 10-37-6		大阪 11-21-2	大阪 10-37-7
400混継	①	大阪 4-46-4	大阪 4-55-3	神戸 4-59-0	大阪 4-57-3	大阪 5-01-8	神戸 5-01-8
	②	神戸 5-19-2	神戸 5-24-4	大阪 5-00-8	神戸 4-59-4	神戸 5-07-7	大阪 5-27-3
競泳順位	1位	大阪 114	大阪 98	神戸 97	大阪	大阪 91	神戸 97
	2位	神戸 70	神戸 71	大阪 76	神戸	神戸 83	大阪 79
水球得点	大阪12-1神戸	大阪10-2神戸	大阪4-3神戸	大阪4-0神戸	大阪6-1神戸	大阪7-5神戸	
総合優勝	大阪	大阪	神戸	大阪	大阪	神戸	

開催西暦年	1976	1977	1978	1979	1980	1981	
回数	57回	58回	59回	60回	61回	62回	
試合日	昭和51.7.25	昭和52.7.24	昭和53.7.30	昭和54.7.22	昭和55.7.20	昭和56.7.26	
プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	
100自	①	村田(神) 1-03-6	中尾(神) 1-08-5	杉山(神) 1-08-7	金(神) 1-05-6	田中(神) 1-03-8	金(神) 59-4
	②	鈴置(大) 1-04-1	西浦(大) 1-09-0	藤原(大) 1-10-7	林(大) 1-11-1	呉竹(神) 1-06-1	田中(神) 1-02-3
	③	木下(大) 1-07-8	久保田(神) 1-21-4	白子(神) 1-12-4	土井(神) 1-11-1	岡本(大) 1-06-3	高城(神) 1-05-7
400自	①	丸末(神) 5-27-4	杉山(神) 5-22-5	杉山(神) 5-23-6	酒井康(神) 5-14-2	金(神) 5-16-6	青木(大) 5-03-3
	②	富井(大) 5-38-0	富井(大) 5-40-0	富井(大) 5-24-3	寺尾(神) 5-47-0	宮内(大) 5-19-2	呉竹(神) 5-09-3
	③	鈴置(大) 6-05-2	上田(神) 5-53-6	中尾(神) 5-36-9	鈴木(大) 5-53-8	岡本(大) 5-38-8	林(大) 5-47-3
800自	①	丸末(神) 11-15-6	杉山(神) 11-15-9	山本(神) 10-49-3	上田(神) 11-11-4	久保田(神) 10-33-0	久保田(神) 9-47-4
	②	富井(大) 12-27-2	富井(大) 12-03-6	富井(大) 11-38-0	酒井潤(神) 11-51-7	林(大) 12-16-6	青木(大) 10-46-5
	③	久保(大) 12-29-1	上田(神) 12-32-1	山田(大) 13-07-4	亀井(神) 12-07-6	鈴木(大) 12-31-4	松野(神) 11-03-0
200背	①	酒井(神) 2-45-0	酒井(神) 2-43-2	慈幸(神) 2-48-0	杉山(神) 2-40-1	酒井康(神) 2-48-6	吉田(神) 2-41-6
	②	佐藤(神) 3-10-7	木下(神) 3-20-9	泉谷(大) 3-12-7	太田(神) 2-51-7	泉谷(大) 2-56-4	太田(神) 2-47-0
	③	木戸(神) 3-13-6	館谷(神) 3-24-0	横山(神) 3-11-0	館谷(神) 3-05-6	里見(大) 3-02-5	安田(大) 3-04-8
200平	①	平石(神) 2-59-7	後藤(神) 3-00-1	富岡(神) 2-58-3	富岡(神) 2-53-4	長崎(神) 2-51-8	長崎(神) 2-44-3
	②	小林(神) 3-07-0	木下(神) 3-03-9	泉谷(大) 2-58-5	田中(大) 3-00-8	北市(大) 2-57-4	北市(大) 2-53-2
	③	水谷(大) 3-07-9	泉谷(大) 3-05-1	田中(大) 3-01-8	三木(大) 3-06-5	田中(大) 3-02-6	田中(大) 3-02-7
200蝶	①	村田(神) 2-55-7	慈幸(神) 3-01-7	山本(神) 2-59-2	宮内(大) 2-41-6	宮内(大) 2-40-3	浦野(神) 2-38-8
	②	脇(大) 3-08-1	田部(大) 3-23-1	田部(大) 3-25-7	田中(大) 3-22-7	吉岡(神) 2-53-4	谷水(神) 2-54-5
	③	塩浜(神) 3-22-8	油谷(神) 3-57-8	大川(大) 3-04-8	辻(神) 3-33-4	谷水(神) 3-10-4	鈴木(大) 3-01-2
200個混	①	慈幸(神) 2-43-1	慈幸(神) 2-43-4	慈幸(神) 2-43-9	芝(神) 2-40-4	富岡(神) 2-42-9	富岡(神) 2-34-1
	②	平石(神) 2-52-1	酒井(神) 2-44-6	芝(神) 2-54-6	宮内(大) 2-44-5	北市(大) 2-58-5	吉岡(神) 2-35-4
	③	佐藤(神) 2-54-7	田部(大) 3-05-2	田部(大) 3-05-7	泉谷(大) 2-53-6	田中(大) 3-04-1	安田(大) 2-48-4
800継	①	神戸 10-18-1	神戸 10-40-5	神戸 10-32-2	神戸 10-00-6	神戸 10-11-2	神戸 9-09-7
	②	大阪 10-49-0	大阪 11-27-1	大阪 11-04-6	大阪 11-23-1	大阪 11-22-5	大阪 10-12-6
400混継	①	神戸 4-58-5	神戸 4-58-9	神戸 5-08-1	神戸 4-59-6	神戸 5-04-9	神戸 4-45-8
	②	大阪 5-06-2	大阪 5-10-5	大阪 6-05-3	大阪 6-01-4	大阪 6-13-1	大阪 5-32-1
競泳順位	1位	神戸 104	神戸 110	神戸 103	神戸 100	神戸 92	神戸 104
	2位	大阪 71	大阪 66	大阪 73	大阪 77	大阪 86	大阪 73
水球得点	神戸7-4大阪	神戸10-6大阪	神戸6-1大阪	神戸10-4大阪	大阪10-3神戸	神戸10-1大阪	
総合優勝	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	

開催西暦年	1982	1983	1984	1985	1986	1987	
回数	63回	64回	65回	66回	67回	68回	
試合日	昭和57.7.18	昭和58.7.24	昭和59.6.10	昭和60.8.24	昭和61.8.11	昭和62.8.24	
プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	
100自	①	田中(神) 1-05-3	川原田(神) 59-2	川原田(神) 59-2	浜田(神) 1-01-3	奥村(神) 1-02-7	奥村(神) 1-02-1
	②	池田(神) 1-10-2	島崎(神) 1-02-7	北村(大) 1-03-8	木下(大) 1-07-3	新田(大) 1-07-7	羽瀬(神) 1-03-3
	③	山下(大) 1-15-0	安田(大) 1-03-3	浜田(神) 1-04-0	新田(大) 1-09-5	田中(神) 1-09-5	後藤(大) 1-06-6
400自	①	川原田(神) 4-59-9	川原田(神) 4-51-8	坂田(神) 5-07-2	近藤(神) 5-11-3	古谷(神) 4-44-4	川上(神) 5-17-7
	②	青木(大) 5-25-8	青木(大) 5-08-5	青木(大) 5-17-0	三好(神) 5-16-4	近藤(神) 5-05-8	斉藤(大) 5-27-2
	③	金(大) 5-26-4	原田(神) 5-16-3	近藤(神) 5-44-0	新田(大) 5-25-9	守沖(神) 5-42-2	羽瀬(神) 5-32-6
800自	①	青木(大) 11-03-0	青木(大) 10-28-5	青木(大) 11-02-5	中川(神) 10-33-1	下村(大) 10-54-8	古谷(神) 9-59-5
	②	松野(神) 11-03-9	浦野(神) 10-41-9	近藤(神) 11-18-1	安井(神) 11-21-1	坂田(神) 11-03-4	下村(大) 10-37-0
	③	酒井(神) 11-06-4	古庄(大) 11-20-1	原田(神) 11-19-8	坂田(神) 11-30-8	安井(神) 11-29-3	小笠原(神) 11-18-5
200背	①	坂田(神) 2-40-1	吉田(神) 2-31-2	北村(大) 2-34-5	北村(大) 2-39-8	北村(大) 2-29-8	井上(神) 2-40-7
	②	吉田(神) 2-50-1	北村(大) 2-31-7	徳永(神) 2-37-5	徳永(神) 2-58-8	徳永(神) 2-41-0	浅川(神) 2-41-6
	③	野村(神) 3-07-8	小森(大) 2-49-1	吉田(神) 2-37-6	竹本(神) 3-02-5	浅川(神) 2-41-5	竹本(神) 2-47-4
200平	①	長崎(神) 2-47-7	長崎(神) 2-42-0	後呂(神) 2-49-4	納谷(大) 2-55-9	後呂(神) 2-42-3	林(神) 2-50-4
	②	山野(神) 2-59-7	納谷(大) 2-53-0	納谷(大) 3-03-8	中塚(神) 2-56-0	高山(大) 2-45-6	植松(神) 2-58-7
	③	南谷(神) 3-01-0	松居(神) 2-59-2	有利(神) 3-10-2	有利(神) 2-56-4	中塚(神) 2-51-1	笠田(神) 3-01-4
200蝶	①	吉岡(神) 2-45-2	坂田(神) 2-38-2	郡(神) 2-49-8	郡(神) 2-38-4	郡(神) 2-33-4	岡崎(神) 2-38-4
	②	金(神) 2-58-0	金(大) 2-42-2	金(大) 2-56-3	川上(神) 3-00-7	岡崎(神) 2-35-5	猿橋(大) 2-45-7
	③	鈴木(大) 3-05-2	三好(神) 3-14-2	山本(大) 3-29-5	斉藤(大) 3-19-7	猿橋(大) 2-43-4	村田(神) 2-52-3
200個混	①	浦野(神) 2-45-9	坂田(神) 2-36-6	浦野(神) 2-42-2	後呂(神) 2-31-4	村田(神) 2-37-8	東(神) 2-32-1
	②	安田(大) 2-48-5	北村(大) 2-38-4	原田(神) 2-44-8	北村(大) 2-35-0	高山(大) 2-44-3	岡崎(神) 2-51-8
	③	太田(神) 2-54-0	三好(神) 2-46-4	吉田(神) 2-50-6	原田(神) 2-55-4	林(神) 2-47-3	井上(神) 2-55-1
800継	①	神戸 9-40-4	神戸 9-28-0	神戸 9-42-9	神戸 9-55-8	神戸 9-16-2	神戸 9-29-3
	②	大阪 10-30-6	大阪 9-38-9	大阪 10-07-6	大阪 10-16-0	大阪 9-51-5	大阪 10-01-3
400混継	①	神戸 4-41-0	神戸 4-37-8	神戸 4-41-9	神戸 4-47-9	神戸 4-30-3	神戸 4-48-5
	②	大阪 5-33-7	大阪 5-21-8	大阪 4-53-6	大阪 4-54-0	大阪 4-56-5	大阪 5-12-2
競泳順位	1位	神戸 108	神戸 101	神戸 102	神戸 110	神戸 105	神戸 115
	2位	大阪 69	大阪 77	大阪 75	大阪 68	大阪 73	大阪 64
水球得点	神戸5-4大阪	神戸21-6大阪	神戸17-2大阪	神戸12-7大阪	神戸14-4大阪	神戸14-3大阪	
総合優勝	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	

開催西暦年	1988	1989	1990	
回数	69回	70回	71回	
試合日	昭和63.8.20	平成元.8.13	平成2.8.18	
プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	
100自	①	井上聡(神) 1-01-0	下村(大) 58-2	橘(大) 58-9
	②	倉西(大) 1-01-9	東(神) 59-8	木村(神) 59-6
	③	村田(神) 1-03-4	木下(大) 1-00-0	木下(大) 59-9
400自	①	下村(大) 4-53-1	藤本博(神) 4-42-8	當麻(神) 4-46-3
	②	岡崎(神) 5-12-3	井上聡(神) 4-46-8	中野(大) 4-59-1
	③	後藤(大) 5-20-0	中野(大) 5-02-3	山下(大) 5-07-0
800自	①	古谷(神) 10-18-8	藤本博(神) 9-44-7	藤本(神) 10-02-1
	②	中野(大) 10-53-9	當麻(神) 10-10-5	大西(大) 10-27-5
	③	田中(大) 11-23-8	大西(大) 10-37-5	山田(神) 10-35-8
200背	①	井上(神) 2-41-8	井上達(神) 2-41-2	浅川(神) 2-37-5
	②	青木(神) 3-01-4	今井(大) 2-56-8	富村(神) 2-54-6
	③	松見(大) 3-07-2	富村(神) 2-58-7	上山(神) 3-02-9
200平	①	林(神) 2-52-0	笠田(神) 2-44-5	西尾(神) 2-55-0
	②	笠田(神) 2-54-0	倉西(大) 2-57-4	松島(神) 2-55-1
	③	倉西(大) 3-09-0	家門(神) 3-10-7	笹川(大) 3-03-5
200蝶	①	小南(神) 2-26-1	高岡(神) 2-33-0	高岡(神) 2-33-0
	②	當麻(神) 2-28-7	當麻(神) 2-37-1	當麻(神) 2-42-2
	③	猿橋(大) 2-50-4	猿橋(大) 2-50-4	橘(大) 3-10-5
200個混	①	東(神) 2-33-8	青木(神) 2-46-8	藤本(神) 2-42-0
	②	後藤(大) 2-53-4	寺野(大) 2-46-9	山下(大) 2-45-0
	③	今井(大) 2-57-7	安居(神) 3-05-4	青木(神) 2-46-7
800継	①	神戸 9-27-7	神戸 8-53-9	大阪 9-12-1
	②	大阪 9-41-2	大阪	神戸 9-25-1
400混継	①	神戸 4-36-1	神戸 4-38-6	神戸 4-49-0
	②	大阪 5-01-7	大阪 4-57-5	大阪 5-18-0
競泳順位	1位	神戸 105	神戸 92	神戸 98
	2位	大阪 73	大阪 59	大阪 79
水球得点	大阪9-4神戸	大阪14-6神戸	大阪10-4神戸	
総合優勝	神戸	神戸	大阪	

開催西暦年		1991	1992	1993	1994	
回数		72回	73回	74回	75回	
試合日		平成3.7.21.	平成4.7.19	平成5.7.31	平成6.8.7	
プール		神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	
50自	①		個人記録詳細不明			
	②					
	③					
100自	①	橘(大) 58-4				竹田(神) 59-8
	②	木下(大) 1-00-2			竹田(神) 59-2	
	③	上田(神) 1-00-3			上田(神) 1-00-34	
400自	①	高倉(神) 4-52-5				福岡(神) 4-52-1
	②	中畑(神) 5-05-3			山田(神) 4-41-4	
	③	中野(大) 5-05-3			上田(神) 4-50-5	上田(神) 5-00-8
800自	①	大西(大) 9-38-9				福岡(神) 10-15-5
	②	橘(大) 9-53-3			山田(神) 9-44-6	尾下(神) 10-33-6
	③	藤本博(神) 10-01-5			高倉(神) 10-27-5	上田(神) 10-40-6
50背	①					
	②					
	③					
200背	①	上山(神) 2-39-4				
	②	寺野(大) 2-56-2				
	③	今井(大) 2-56-2			大場(神) 2-35-0	浅井(神) 2-46-2
50平	①					
	②					
	③					
200平	①	西尾(神) 2-46-3			柴田(神) 2-43-0	長野(神) 2-57-1
	②	松島(神) 2-51-0			松島(神) 2-50-6	
	③	深井(大) 2-53-4			西尾(神) 2-46-2	小柳(神) 3-00-5
50蝶	①					
	②					
	③					
200蝶	①	高岡(神) 2-29-3			小堀(神) 2-30-8	長野(神) 2-44-9
	②	加藤(神) 2-32-2			寺井(神) 2-45-8	大場(神) 2-46-2
	③	竹田(神) 2-49-5			竹田(神) 2-45-9	
200個混	①	井上(神) 2-35-4				河原(神) 2-39-7
	②	竹田(神) 2-38-9				
	③	澤(大) 2-44-2		柴田(神) 2-32-5	浅井(神) 2-41-3	
200継	①					
	②					
	③					
800継	①	神戸 8-56-2			神戸 9-06-8	
	②	大阪 9-04-9		神戸 8-55-2		
	③					
200混継	①					
	②					
	③					
400混継	①	神戸 4-34-6		神戸 4-26-2		
	②	大阪 4-58-2			神戸 4-34-4	
	③					
競泳順位	1位	神戸	神戸	大阪	神戸	
	2位	大阪	大阪	神戸	大阪	
水球得点	神戸22-3大阪		○神戸-大阪×	神戸19-5大阪	大阪14-7神戸	
総合優勝	神戸		神戸	大阪	神戸	

開催西暦年		1995	1996	1997	1998
回数		76回	77回	78回	79回
試合日		平成7.8.20.	平成8.8.11.	平成9.8.17	平成10.9.16
プール		神大・六甲台プール	神大・六甲台プール <small>(市大プールが「O-157」の影響で使用不可)</small>	神大・六甲台プール	大阪市大プール
50自	①				
	②				
	③				
100自	①	濱出(神) 57-9	濱出(神) 56-12	濱出(神) 57-23	西田憲(神) 57-12
	②	玉田(神) 58-1	玉田(神) 59-87	山田(神) 59-29	奥田(大) 57-77
	③	諫山(神) 59-3	諫山(神) 1-00-76	玉田(神) 59-61	津田(神) 58-39
400自	①	山田(神) 4-40-7	山田(神) 4-37-21	福岡(神) 4-55-04	西田憲(神) 4-32-07
	②	福岡(神) 4-45-4	西村(大) 4-58-11	村田(大) 5-10-08	津田(神) 4-50-65
	③		田中理(神) 4-58-8	多々羅(神) 5-26-57	神薮(神) 5-06-68
800自	①	福岡(神) 9-32-6	福岡(神) 9-30-35	福岡(神) 9-44-94	生山(神) 9-56-79
	②	山田(神) 9-48-3	伊東(大) 9-54-61	山田(神) 9-48-54	田中亨(神) 10-06-33
	③		西田(神) 9-54-8	荒木(大) 10-30-31	高橋(大) 10-07-80
50背	①				
	②				
	③				
200背	①		西田(神) 2-22-19	西田(神) 2-20-94	西田憲(神) 2-21-64
	②	森(神) 2-42-0	生山(神) 2-50-91	谷口(大) 2-31-10	高橋(大) 2-24-17
	③	濱出(神) 2-47-6	伊東(大) 2-56-87	津田(神) 2-43-92	田中俊(神) 2-39-44
50平	①				
	②				
	③				
200平	①		玄(大) 2-52-97	藤尾(神) 2-39-51	藤尾(神) 2-33-13
	②	長野(神) 2-49-9	安部(神) 2-54-49	田中俊(神) 2-49-14	田中俊(神) 2-40-91
	③	平山義(神) 2-49-9	井内(大) 2-58-35	奥田(大) 2-54-07	八木(大) 2-46-07
50蝶	①				
	②				
	③				
200蝶	①	磯山(神) 2-42-6	福岡(神) 2-37-00	谷口(大) 2-23-67	藤尾(神) 2-37-56
	②	楠橋(神) 2-44-6	藤田(大) 2-47-94	村田(大) 2-50-12	生山(神) 2-43-39
	③		三上(大) 3-12-71	奥田(大) 2-53-23	井内(大) 2-46-48
200個混	①		山田(神) 2-28-52	生山(神) 2-27-84	田中亨(神) 2-30-90
	②	長野(神) 2-36-7	玄(大) 2-33-10	藤尾(神) 2-34-28	藤尾(神) 2-31-75
	③		生山(神) 2-34-13	藤田(大) 2-48-93	谷口(大) 2-34-19
200継	①		神戸 2-03-76	大阪A 1-55-08	神戸A 2-07-78
	②		大阪 2-31-73	大阪B 1-56-16	大阪 2-17-88
	③			神戸A 2-12-17	
800継	①	神戸 8-40-3	神戸 8-36-72	神戸A 8-48-05	神戸 8-39-65
	②		大阪 9-17-82	神戸B 8-56-95	大阪 9-57-52
	③				
200混継	①		大阪 2-38-70	大阪A 2-04-84	神戸 2-19-60
	②			大阪B 2-17-08	大阪 2-34-24
	③			神戸A 2-25-45	
400混継	①		神戸 4-30-38	神戸 4-31-64	神戸 4-23-79
	②	神戸 4-30-6	大阪 4-54-43	大阪 5-13-99	大阪 4-48-50
	③				
競泳順位	1位	神戸	神戸	神戸	神戸
	2位	大阪	大阪	大阪	大阪
水球得点	神戸13-10大阪		○神戸-大阪×	神戸16-6大阪	神戸22-4大阪
総合優勝	神戸		神戸	神戸	神戸

開催西暦年		1999	2000	2001	2002
回数		80回	81回	82回	83回
試合日		平成11.8.15	平成12.7.30	平成13.7.20	平成14.7.14
プール		大阪市大プール	大阪市大プール	大阪市大プール (神大・六甲台プール故障)	大阪市大プール
50自	①				
	②				
	③				
100自	①	藤本(神) 58-06	榎本(大) 58-20	横山(神) 59-7	榎本(大) 57-88
	②	高橋(大) 58-99	藤本(神) 58-64	篠原(神) 1-01-0	北島(大) 58-70
	③	中塚(大) 1-00-95	高橋(大) 58-72	辻野(大) 1-03-3	田中幸(神) 58-98
400自	①	村田(大) 5-03-45	松田(神) 4-56-27	松田(神) 4-48-1	宮岡(神) 4-41-20
	②	奥村(大) 5-04-80	奥村(大) 4-59-79	高橋(神) 4-49-4	高橋(神) 4-52-72
	③	八十島(神) 5-07-28	八十島(神) 5-08-34	森(神) 4-52-8	森(神) 4-54-14
800自	①	藤本(神) 10-19-22	松田(神) 10-03-67	高橋(神) 9-53-1	田中幸(神) 9-39-39
	②	奥村(大) 10-37-86	山本(大) 10-17-74	北島(大) 10-05-0	富岡(神) 9-56-77
	③	村上(神) 10-36-28	藤本(神) 10-33-54	横山(神) 10-16-6	高橋(神) 10-07-63
50背	①				
	②				
	③				
200背	①	西田(神) 2-21-15	山本(大) 2-27-06	松田(神) 2-32-0	村上(神) 2-26-45
	②	高橋(大) 2-37-84	高橋(大) 2-35-02	村上(神) 2-32-7	山本(大) 2-29-96
	③	村上(神) 2-46-70	森(神) 2-35-46	榎本(大) 2-38-8	辻野(大) 2-31-05
50平	①				
	②				
	③				
200平	①	藤尾(神) 2-42-61	辻野(大) 2-56-41	染谷(大) 2-45-8	染谷(大) 2-46-61
	②	神菌(神) 3-01-87	川本(神) 2-59-98	吉野(神) 2-50-2	小田原(大) 2-51-68
	③	川本(神) 3-03-13	西村(神) 3-02-90	村上(神) 2-56-0	山田(大) 2-56-57
50蝶	①				
	②				
	③				
200蝶	①	谷口(大) 2-30-25	谷口(大) 2-24-58	松田(神) 2-34-0	北島(大) 2-28-72
	②	田中亨(神) 2-35-25	村上(神) 2-34-46	横山(神) 2-36-2	横山(神) 2-32-45
	③	井内(大) 2-40-54	井内(大) 2-42-85	井内(大) 2-40-2	金田(大) 2-38-48
200個混	①	藤尾(神) 2-28-91	谷口(大) 2-25-40	森(神) 2-31-0	小齋(神) 2-23-87
	②	谷口(大) 2-34-76	村上(神) 2-29-68	高橋(大) 2-31-0	森(神) 2-27-63
	③	神菌(神) 2-48-01	山本(大) 2-31-05	金田(大) 2-37-1	山本(大) 2-31-02
200継	①	大阪 2-00-53	神戸A 2-07-10		
	②	神戸 2-05-08	大阪B 1-58-14		
	③				
800継	①	大阪 9-02-38	大阪A 8-48-84	神戸A 8-40-7	神戸A 8-35-36
	②	神戸 9-03-14	神戸A 8-51-96	大阪 8-51-3	大阪 9-01-01
	③				
200混継	①	大阪 2-10-10	大阪B 2-21-42		
	②	神戸 2-27-10	神戸A 2-28-54		
	③				
400混継	①	神戸 4-21-60	大阪A 4-30-64	大阪 4-26-2	大阪 4-27-87
	②	大阪 4-24-39	神戸A 4-44-13	神戸A 4-40-1	神戸A 4-28-43
	③				
競泳順位	1位	神戸	大阪	神戸	神戸
	2位	大阪	神戸	大阪	大阪
水球得点	神戸11-5大阪		○大阪-神戸×	○神戸-大阪×	神戸8-5大阪
総合優勝	神戸		大阪	神戸	神戸

開催西暦年		2003	2004	2005	2006
回数		84回	85回	86回	87回
試合日		平成15.7.13	平成16.7.24	平成17.7.16	平成18.7.15
プール		神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール
50自	①				
	②				
	③				
100自	①	田中幸(神) 59-63	中村(神) 59-50	岡山(大) 56-47	田中宗(神) 58-78
	②	田中(大) 1-01-53	田中(神) 59-54	田中宗(神) 57-08	團(大) 59-69
	③	山野(大) 1-01-94	宮岡(神) 59-73	阪口(大) 1-00-65	山本(大) 1-01-49
400自	①	田中幸(神) 4-35-87	横山(神) 4-41-50	宮岡(神) 4-41-25	横尾(神) 4-46-20
	②	横山(神) 4-39-95	岡田(神) 5-08-06	中村(神) 4-41-42	中村(神) 4-48-23
	③	山野(大) 4-54-61	河原(神) 5-14-67	山野(大) 4-47-34	西出(大) 5-00-73
800自	①	田中幸(神) 9-36-90	宮岡(神) 9-35-91	宮岡(神) 9-30-66	土方(神) 9-28-29
	②	宮岡(神) 9-38-37	横山(神) 9-37-62	前田(大) 9-55-30	前田(大) 10-11-28
	③	山野(大) 10-36-24	前田(大) 10-12-01	川上(大) 10-13-71	團(大) 10-12-69
50背	①				
	②				
	③				
200背	①	松田(神) 2-27-99	山野(大) 2-35-11	山野(大) 2-22-32	土方(神) 2-33-34
	②	山野(大) 2-33-12	長谷川(神) 2-37-72	長谷川堅(神) 2-24-51	川上(大) 2-31-12
	③	松本和(神) 2-35-46	松本(神) 2-40-50	藤原(大) 2-27-02	藤原(大) 2-38-30
50平	①				
	②				
	③				
200平	①	小齋(神) 2-42-61	小齋(神) 2-52-84	藤木(大) 2-41-06	藤木(大) 2-46-07
	②	染谷(大) 2-49-07	信田(神) 2-53-96	吉岡(神) 2-48-22	無量井(大) 2-50-60
	③	信田(神) 2-51-77	無量井(大) 2-57-17	加藤宏(神) 2-52-06	加藤宏(神) 2-51-69
50蝶	①				
	②				
	③				
200蝶	①	宮岡(神) 2-34-91	串部(神) 2-29-42	土方(神) 2-22-14	前田(大) 2-30-35
	②	田中幸(神) 2-34-31	西和田(神) 2-30-45	前田(大) 2-24-17	藤枝(大) 2-38-17
	③	山野(大) 2-52-38	中村(神) 2-40-58	金(大) 2-32-76	加藤亮(神) 2-38-17
200個混	①	小齋(神) 2-25-25	小齋(神) 2-26-88	田中宗(神) 2-24-45	藤木(大) 2-22-27
	②	篠原(神) 2-27-36	横山(神) 2-27-90	藤木(大) 2-26-82	田中宗(神) 2-28-17
	③	山野(大) 2-33-28	山野(大) 2-28-42	松本(神) 2-31-18	中村(神) 2-30-51
200継	①				
	②				
	③				
800継	①	神戸A 8-32-15	神戸A 8-32-15	神戸 8-35-23	神戸A 8-50-29
	②	大阪 9-26-86	神戸B 9-56-4	大阪 9-30-00	大阪A 9-27-77
	③		大阪 10-10-49	神戸女子 11-01-88	大阪B 9-38-70
200混継	①				
	②				
	③				
400混継	①	神戸 4-18-92	神戸A 4-33-46	大阪 4-15-90	大阪A 4-26-26
	②	大阪 4-19-03	大阪 4-49-57	神戸 4-29-64	神戸A 4-38-98
	③				神戸B 4-38-60
競泳順位	1位	神戸	神戸	神戸	大阪
	2位	大阪	大阪	大阪	神戸
水球得点	大阪15-3神戸		大阪5-3神戸	神戸15-5大阪	神戸13-6大阪
総合優勝	神戸		神戸	神戸	大阪

開催西暦年	2007		2008		2009	
回数	88回		89回		90回	
試合日	平成19.12.9		平成20.7.12		平成21.7.11.	
プール	薬業鳴尾浜スポーツセンター		大阪市大プール		神大・六甲台プール	
50自	①	北野(神) 27-28				
	②	平野(大) 29-73				
	③	森田(大) 30-01				
100自	①	園(大) 58-42	田畑(神) 1-00-21	段野(神) 57-35		
	②	飛田(神) 1-01-84	飛田(神) 1-04-30	林勇(神) 1-00-39		
	③	山本(大) 1-03-24		飛田(神) 1-02-70		
400自	①		槇尾(神) 4-37-31	段野(神) 4-29-38		
	②	*実施せず	段野(神) 4-45-09	吉田楽(神) 4-36-58		
	③					
800自	①			槇尾(神) 9-27-40		
	②	*実施せず	吉田楽(神) 10-21-96			
	③		田畑(神) 10-47-10	安福(神) 10-09-82		
50背	①	飛田(神) 32-03				
	②	天野(大) 32-49				
	③	芝井(神) 33-01				
200背	①	吉田楽(神) 1-06-70	櫻田(神) 2-30-40	櫻田(神) 2-21-73		
	②	藤原(大) 1-09-41				
	③	川上(大) 1-09-55	芝井(神) 2-43-21	木村(神) 2-24-44		
50平	①	段野(神) 33-17				
	②	中野(大) 32-49				
	③	小柳(神) 37-28				
200平	①	山西(大) 1-09-45				
	②	段野(神) 1-11-47				
	③	中野(大) 1-14-82	吉田俊(神) 2-48-16	吉田俊(神) 2-39-50		
50蝶	①	加藤亮(神) 27-43				
	②	藤木(大) 27-52				
	③	槇尾(神) 28-40				
200蝶	①	加藤亮(神) 1-00-85	槇尾(神) 2-24-69	槇尾(神) 2-16-48		
	②	槇尾(神) 1-01-27	段野(神) 2-31-82			
	③	藤枝(大) 1-07-16		吉田(神) 2-43-41		
200個混	①	藤木(大) 1-06-13		櫻田(神) 2-25-32		
	②	吉田楽(神) 1-07-22	櫻田(神) 2-28-90	吉田楽(神) 2-26-78		
	③	北野(神) 1-09-25	吉田楽(神) 2-33-30	木村(神) 2-32-37		
200継	①					
	②					
	③					
800継	①	大阪A 1-46-24	神戸A 9-09-31	神戸A 8-38-02		
	②	神戸A 1-46-54				
	③	神戸B 1-52-21	神戸B 9-32-83	神戸B 11-01-53		
200混継	①					
	②					
	③					
400混継	①	大阪A 1-58-42	神戸A 4-24-19	神戸A 4-17-77		
	②	神戸A 1-59-03				
	③	大阪B 2-09-80	神戸B 4-57-56	神戸B 5-38-89		
競泳順位	1位	大阪	神戸	神戸		
	2位	神戸	大阪	大阪		
水球得点	大阪16-8神戸		大阪11-7神戸		大阪7-4神戸	
総合優勝	大阪		神戸		神戸	

\*第88回 【台風被害により、開催が冬となり、変則的な内容となった。個人種目：50m種目新設、200mは全て100mに変更。リレー：全て200mに変更】

開催西暦年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	
回数	91回	92回	93回	94回	95回	96回	97回	
試合日	平成22.6.12	平成23.7.16	平成24.7.14	平成25.7.13	平成26.6.7	平成27.7.25	平成28.7.25	
プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール	神大・発達科学プール(競泳) 六甲台プール(水球)	大阪市大プール	
男子	氏名(大学)		氏名(大学)		氏名(大学)		氏名(大学)	
50自	①		木村(神) 26-69	矢野(神) 25-05	中路(神) 25-48	上田(神) 26-41	佐伯(神) 25-51	
	②		吉田(神) 26-83		森島(神) 25-50	森島(神) 26-41	中島(神) 26-41	佐伯(神) 26-29
	③				篠田(大) 26-09			
100自	①	平川(神) 57-73						
	②	井出(神) 58-08						
	③	段野(神) 59-05						
200自	①		井出(神) 1-58-61	井出(神) 1-59-06	松本(大) 1-59-90		松本(大) 1-55-03	
	②		矢野(神) 1-58-88		矢野(神) 1-59-99	橋本(神) 2-06-31	中路(神) 1-56-26	宇田(神) 2-11-82
	③		安倍(神) 2-01-36	安倍(神) 2-05-33	楠原(神) 2-10-24	中路(神) 2-13-22	橋本(神) 2-05-26	
400自	①	井出(神) 4-33-59	井出(神) 4-15-02	楠原(神) 4-20-58	矢野(神) 4-17-80	楠原(神) 4-25-03	橋本(神) 4-22-96	原田(神) 4-52-53
	②	段野(神) 4-34-35	安倍(神) 4-18-96		松本(大) 4-19-	中島(神) 4-57-94	原田(神) 4-46-53	
	③	矢野(神) 4-34-90	阪本(神) 4-21-16	安倍(神) 4-35-54	楠原(神) 4-19-66			
800自	①	矢野(神) 9-31-42						
	②							
	③	安福(神) 10-25-92						
200背	①	櫻田(神) 2-20-85	櫻田(神) 2-10-67	田中(神) 2-19-65	田中(神) 2-15-69	田中(神) 2-25-02	田中(神) 2-18-36	
	②	平川(神) 2-21-45	真木(神) 2-13-77	平川(神) 2-20-31	平川(神) 2-20-26	伊阪(神) 2-29-87	伊阪(神) 2-18-70	森(神) 2-19-85
	③	真木(神) 2-27-17	平川(神) 2-15-15		篠田(大) 2-34-			
200平	①				今瀬(神) 2-35-11	北野(神) 2-38-92	北野(神) 2-25-08	山田(神) 2-32-30
	②	吉田(神) 2-33-95	吉田(神) 2-33-14	林(神) 2-34-12	北野(神) 2-35-23		山田(神) 2-27-73	
	③	後藤(神) 2-42-51	後藤(神) 2-34-02	矢野(神) 2-43-76	金沢(大) 2-44-			
200蝶	①	櫻田(神) 2-24-17		玉川(神) 2-12-68	小堀(大) 2-06-00	玉川(神) 2-07-71	玉川(神) 2-09-17	魚住(神) 2-16-24
	②	吉田(神) 2-27-71	平川(神) 2-24-63	井出(神) 2-18-36	玉川(神) 2-07-71	青木(神) 2-45-68		
	③	安福(神) 2-34-72	真木(神) 2-26-52		加藤(大) 2-21-00		高見(神) 2-18-47	
200個混	①	真木(神) 2-26-73	櫻田(神) 2-10-13	楠原(神) 2-21-34	小堀(大) 2-16-53	宇田(神) 2-32-28	安倍(神) 2-15-28	高見(神) 2-17-40
	②	吉田(神) 2-26-80	矢野(神) 2-12-45		玉川(神) 2-18-02			
	③	木村(神) 2-28-87			中部屋(神) 2-29-32	中部屋(神) 2-40-52	宇田(神) 2-18-59	
800継	①	神戸A 8-38-42	神戸A 8-00-43	神戸A 8-10-52	神戸A 8-15-02	神戸A 8-22-99	神戸A 8-07-54	神戸A 8-18-66
	②	神戸B 8-51-52	神戸B 8-04-94	神戸B 8-35-30	大阪A 8-18-	神戸B 9-00-33		
	③				神戸B 8-20-91			
400混継	①	神戸A 4-12-70	神戸A 4-00-40	神戸A 3-49-57	神戸A 4-07-22	神戸A 4-14-13	神戸A 3-55-97	神戸A 4-01-11
	②	神戸B 4-15-60	神戸B 4-06-28		神戸B 4-11-39	神戸B 4-28-73		
	③			神戸B				
女子	氏名(大学)		氏名(大学)		氏名(大学)		氏名(大学)	
50自	①		諸岡(神) 32-72		大野(神) 31-52	大野(神) 32-55	鳥山(神) 31-79	中山(神) 28-41
	②				佐藤(神) 32-82			
	③					藤田(神) 36-95		
100自	①	小松(神) 1-13-87	200m 渡辺(神) 2-34-96		井ノ本(神) 1-07-95	諸岡(神) 1-15-18	藤田(神) 1-17-26	中山(神) 1-03-05
	②	須藤(神) 1-17-80		中村(神) 1-13-24	鳥山(神) 1-16-91			
	③			鳥山(神) 1-21-41	仲澤(大)			
400自	①	須藤(神) 6-12-22	渡辺(神) 5-23-33					
	②							
	③							
800自	①	加藤(神) 11-06-96						
	②							
	③							
100蝶	①	200m 加藤(神) 3-28-84	200m 南谷(神) 3-15-46		井ノ本(神) 1-10-52		西原(神) 1-08-60	
	②				田邊(大) 1-17-			西原(神) 1-10-81
	③				諸岡(神) 1-23-22			
100平	①	200m	200m		山脇(大) 1-23-		井ノ本(神) 1-15-05	井ノ本(神) 1-19-14
	②	小松(神) 3-39-80	中村(神) 3-19-84	佐藤(神) 1-25-66	諸岡(神) 1-31-11	藤田(神) 1-49-18		
	③			諸岡(神) 1-34-45	中村(神) 1-39-73			藤田(神) 1-40-61
100背	①	200m 渡辺(神) 3-00-83	200m 諸岡(神) 2-50-88		田邊(大) 1-15-		片山(神) 1-11-28	見浪(神) 1-11-19
	②		南谷(神) 2-51-39		大野(神) 1-20-45	大野(神) 1-23-28		
	③			佐藤(神) 1-27-39	鳥山(神) 1-33-88			
200個混	①	渡辺(神) 3-03-97			山脇(大) 2-39-			井ノ本(神) 2-39-95
	②		中村(神) 3-04-22		佐藤(神) 2-57-62		大野(神) 2-58-72	西原(神) 2-49-76
	③				中村(神) 3-18-75	諸岡(神) 3-05-91		
200混継	①	400m 神戸C 5-50-45	400m 神戸 5-38-21		神戸 2-19-70		神戸 2-11-92	神戸 2-09-04
	②			400m 神戸 5-38-21				
400継泳	①	800m 神戸C 11-05-07	神戸 4-42-67					
	②							
200継泳	①				大阪 1-59-79		神戸 1-56-44	神戸 2-07-70
	②			神戸 2-08-89	神戸 2-02-52			
競泳順位	1位	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸
	2位	大阪	大阪	大阪	大阪	大阪	大阪	大阪
水球得点		大阪20-5神戸	神戸13-8大阪	神戸14-6大阪	神戸6-3大阪	神戸13-9大阪	大阪14-6神戸	○大阪9-9神戸× (PK戦5-3)
総合優勝		神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	神戸	大阪

開催西暦年	2017	2018
回数	98回	99回
試合日	平成29.7.29	平成30.7.15
プール	神大・六甲台プール	大阪市大プール
男子	氏名(大学)	氏名(大学)
50自	① 倉田(神) 27-98	西(大) 24-92
	② 佐伯(神) 28-31	重村(大) 25-58
	③	門(神) 26-06
100自	①	
	②	
	③	
200自	①	西(大) 2-02-33
	②	重村(大) 2-02-91
	③ 橋本(神) 2-09-36	恵田(神) 2-07-04
400自	①	高見(神) 4-23-38
	② 恵田(神) 4-44-90	中川(大) 4-31-19
	③ 廣直(神) 5-03-75	小峰(大) 4-31-57
800自	①	
	②	
	③	
200背	①	河野(大) 2-21-90
	② 森(神) 2-26-69	小峰(大) 2-23-20
	③	森(神) 2-23-21
200平	① 山田(神) 2-27-91	峯浦(神) 2-28-28
	②	神岡(大) 2-29-29
	③	山田(神) 2-38-11
200蝶	①	魚住(神) 2-14-17
	② 魚住(神) 2-13-97	高橋(大) 2-20-47
	③ 西田(神) 2-15-39	竹本(神) 2-34-14
200個混	①	中川啓(大) 2-16-43
	② 高見(神) 2-23-68	高見(神) 2-17-03
	③ 石井(神) 2-31-81	高橋(大) 2-25-15
800継	①	大阪A 8-25-41
	② 神戸A 8-40-21	神戸A 8-29-54
	③ 神戸B 8-46-26	大阪B 8-34-61
400混継	①	大阪A 3-57-78
	② 神戸A 4-05-37	神戸A 3-58-73
	③	大阪B 4-10-00
女子	氏名(大学)	氏名(大学)
50自	①	中山(神) 29-03
	② 下奥(神) 32-91	中堂(大) 30-40
	③ 藤田(神) 36-74	谷内(大) 30-46
100自	①	中山(大) 1-04-14
	② 下奥(神) 1-14-60	中堂(大) 1-06-28
	③ 藤田(神) 1-20-97	中川(神) 1-07-31
400自	①	
	②	
	③	
800自	①	
	②	
	③	
100蝶	① 西原(神) 1-10-51	見浪(神) 1-07-65
	②	西原(神) 1-10-98
	③	樋口(大) 1-27-80
100平	① 西原(神) 1-26-34	谷内(大) 1-20-50
	②	五十嵐(神) 1-22-70
	③	小林(大) 1-26-56
100背	① 見浪(神) 1-09-94	見浪(神) 1-20-54
	② 中川(神) 1-12-59	中川(神) 1-24-91
	③	
200個混	① 中川(神) 2-38-73	五十嵐(神) 2-35-46
	② 見浪(神) 2-39-28	小林(大) 2-43-38
	③	西原(神) 2-45-18
200混継	① 神戸 2-18-41	神戸 2-10-35
	②	大阪 2-20-13
400継泳	①	
	②	
200継泳	① 神戸 2-04-93	神戸 1-57-98
	②	大阪 2-06-44

競泳順位	1位	神戸	神戸
	2位	大阪	大阪
水球得点		神戸19-17大阪	神戸13-10大阪
総合優勝		神戸	神戸

2019		
100回		
令和元.7.14.		
大阪市大プール		
男子	氏名(大学)	
50自	①	
	②	
	③	
100自	①	
	②	
	③	
200自	①	
	②	
	③	
100背	①	
	②	
	③	
100平	①	
	②	
	③	
100蝶	①	
	②	
	③	
200個混	①	
	②	
	③	
400継	①	
	②	
	③	
400混継	①	
	②	
	③	
競泳男子得点・順位	①	
	②	
女子	氏名(大学)	
50自	①	
	②	
	③	
100自	①	
	②	
	③	
100蝶	①	
	②	
	③	
100平	①	
	②	
	③	
100背	①	
	②	
	③	
200個混	①	
	②	
	③	
200混継	①	
	②	
200継泳	①	
	②	
競泳女子得点・順位	①	
	②	

競泳順位	1位	
	2位	
水球得点		
総合優勝		

## 過去大会 思い出の写真～

◎第 13 回大会(昭和 7 年) (於：大阪市立運動場プール)  
《神戸大学優勝》



神戸大学の選手の皆様

◎第 50 回記念大会(昭和 44 年) (於：大阪市立大学プール)  
《引分》(競泳-大阪市立大学優勝、水球-神戸大学優勝)



市村恒泳会会長に案内される  
神戸大学藤井正太郎先生



本部スタッフ席の様子

◎第 60 回大会(昭和 54 年) (於: 神戸大学・六甲台プール)  
《神戸大学総合優勝》(競泳-神戸大学優勝、水球-神戸大学優勝)



OBの方々の応援の様子

◎第 99 回大会(平成 30 年) (於: 大阪市立大学プール)  
《神戸大学総合優勝》(競泳-神戸大学優勝、水球-神戸大学優勝)



試合終了後の晴れやかな笑顔の現役部員

## 両校部歌

### 大阪市立大学体育会水泳部歌

1. 嗚呼爛漫の花匂う  
けらく よそ  
快樂の春を他所に見て  
おのこ  
若き血潮の男子らが  
巷の濁流に逆らえて  
うれ  
流す愁いの水の色
2. 嗚呼幾年かこの間  
いくとせ  
血潮の花を咲かすべく  
骨身を砕くこの想い  
かんぼせ  
若く薫る 顔 に  
ねつるい しずく  
見よ熱涙の一滴
3. 友の愁いに我は泣き  
我が喜びに友は舞う  
人生意気を感じては  
など  
如何か惜しまんこの命  
倒れて後に止まんかな
4. 星は移りて幾年か  
栄枯の嵐荒ぶとも  
変わらぬものは唯一つ  
そは紅陵の水に咲く  
嗚呼我が市大水泳部  
嗚呼意気と熱水泳部

### 神戸大学 商神

1. 商神彩なす翼をあげて  
靈杖遙かに東を指せば  
靈しきこの実は雲間を漏りて  
秋津島根に落つとぞ見えし  
所はここぞ菊水かおる  
湊河原の近きほとりに  
かく伝わりし天のさとしも  
人は悟らで幾年か経ぬ
2. 神の息吹のこもりて成りし  
靈果いかでか地に朽つべき  
豊栄昇る朝日の影に  
八洲の外の潮風吹きて  
いつしか催す気運に乗じ  
わが学校ぞ世に生まれたる  
眠る商界夢さますべき  
使命は天の授けし所

(編集後記)

神戸大学対大阪市立大学水上競技大会第 100 回記念大会開催にあたり、本大会記念誌を作成いたしました。

日本水泳連盟青木会長からのご祝辞をはじめ、両大学関係各位、OB 会会長、水泳部長、諸先輩の方々、現役主将からご寄稿をいただき、心より感謝申し上げます。

過去からの記録を整備する中で、また諸先輩方のご寄稿を拝読し、あらためてこの日本最古の水泳対抗試合の重みを感じた次第です。

令和元年に第 100 回大会を迎えるという事も大なる歴史的な意義を感じます。今後この対抗試合の益々の隆盛と両大学の水泳部及び OB 会の発展を祈念申し上げます。

最後に、大会記録で一部不明な箇所等があり残念かつ申し訳ありません。記録が判明した場合は両校主務宛にご一報いただければ幸いです。

(大阪市立大学体育会水泳部 主務 小林陽奈記)

編集:第 100 回記念大会準備委員

(神戸大学体育会水泳部、大阪市立大学体育会水泳部、凌泳会、恒泳会)

印刷・製本 有限会社 アイエム出版社 TEL.06-4308-6112